

2024年3月期

NAC

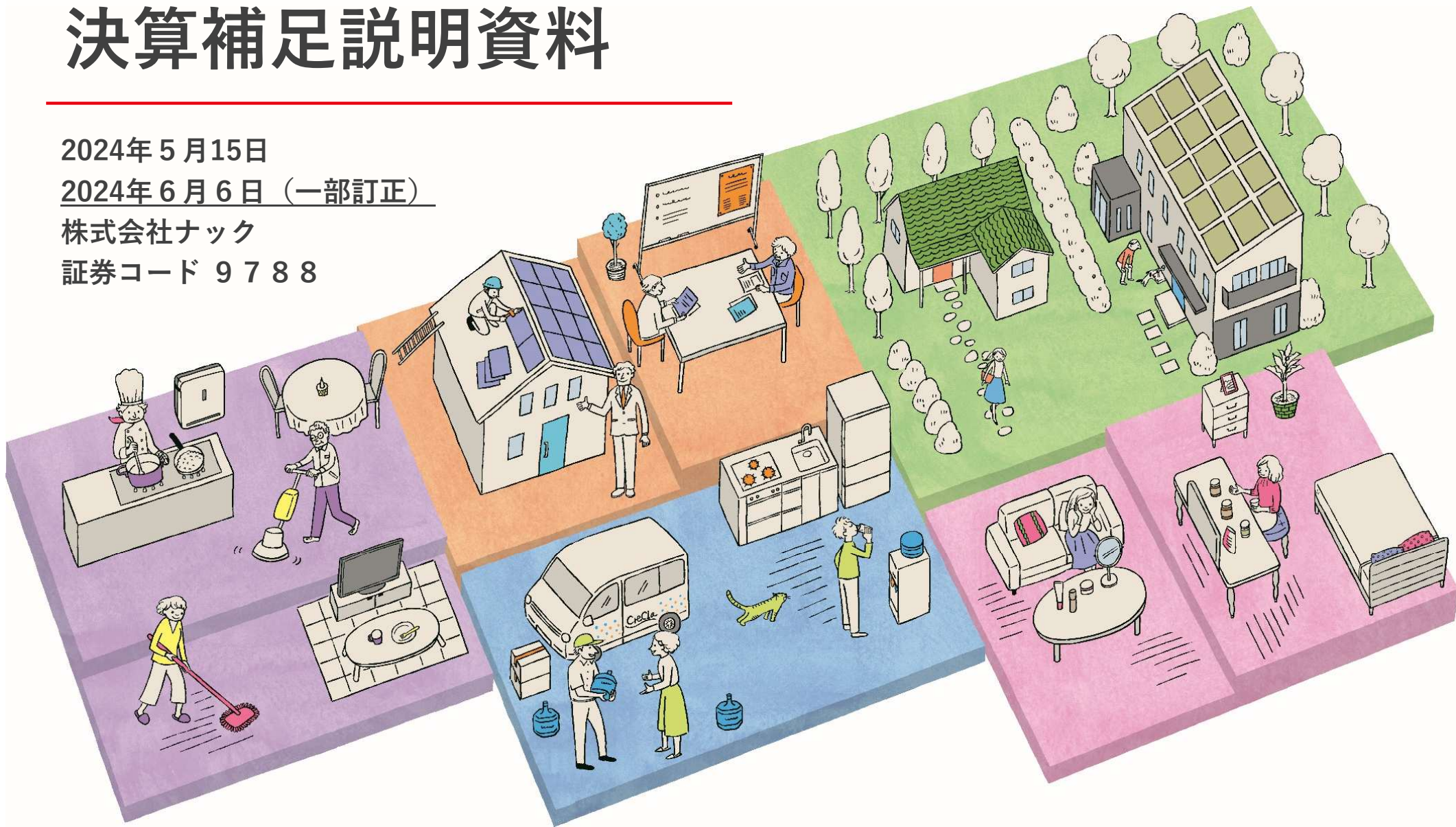
決算補足説明資料

2024年5月15日

2024年6月6日（一部訂正）

株式会社ナック

証券コード 9788



— 本資料の記載内容 —

01	2024年3月期の実績	…	P. 2
02	セグメント別業績	…	P. 14
03	業績予想	…	P. 34
04	配当	…	P. 38
05	中期経営計画	…	P. 40
06	会社概要	…	P. 47

注意事項：

本資料に記載されている業績目標等は、いずれも当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、また新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。

したがって、実際の業績は本資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

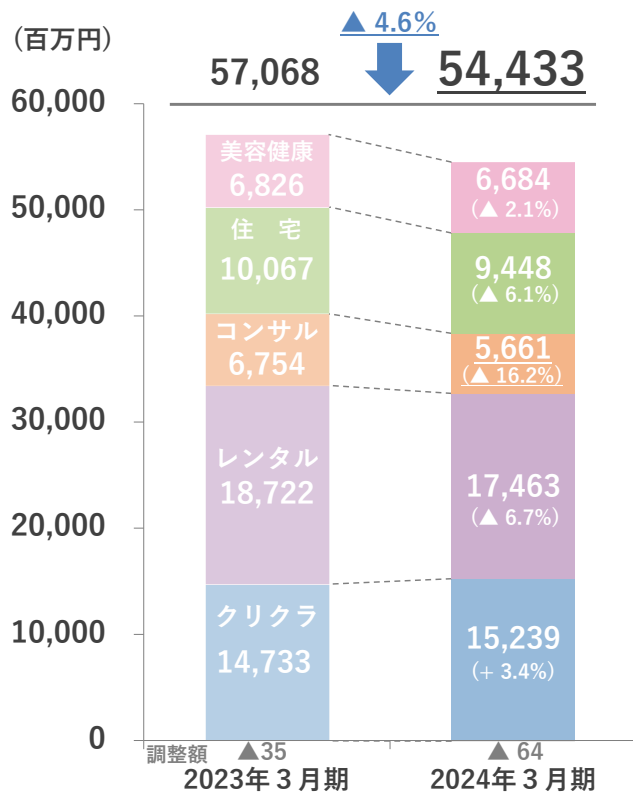
01 2024年3月期の実績

1-1. 連結損益計算書

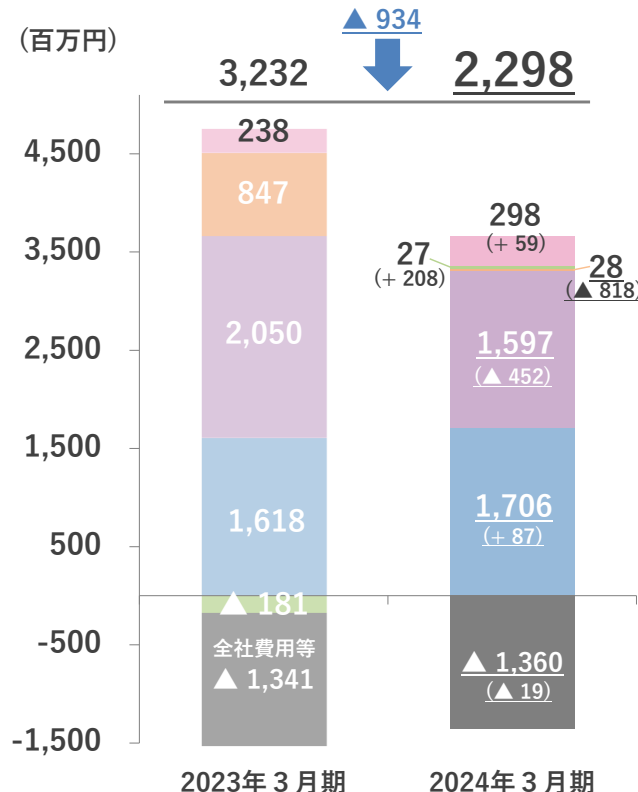
1-1a 業績ハイライト (前期比)

- 売上高**
 - クリクラ** 夏季の暑さによる水の需要増加、前期に実施したクリクラボトルの値上げにより売上高増加
 - コンサル** 建築原価の高騰、及びコロナ関連融資の返済開始に伴い販売数が減少、審査に時間を要する補助金商品の販売比重増加により期中に売上が計上されず売上高減少
 - レンタル** アーネストでの感染症関連事業の受注減少により売上高減少
- 営業利益**
 - 住宅** ジェイウッドにおいて営業損失が大幅に縮小し、損失計上となった前期から利益計上に転換
 - コンサル** 売上総利益率の高いコンサルティング部門における売上高減少により営業利益減少
- 当期純利益** 営業利益の減少により減少

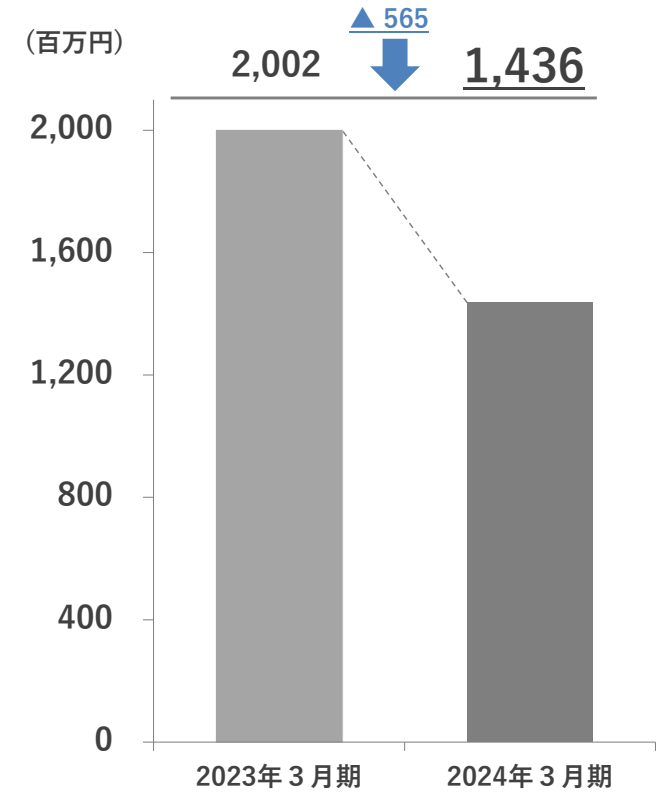
売上高 (カッコ内は増減率)



営業利益 (カッコ内は増減額)



当期純利益(※)



(※) 当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益、調整額：セグメント間の内部売上高又は振替高

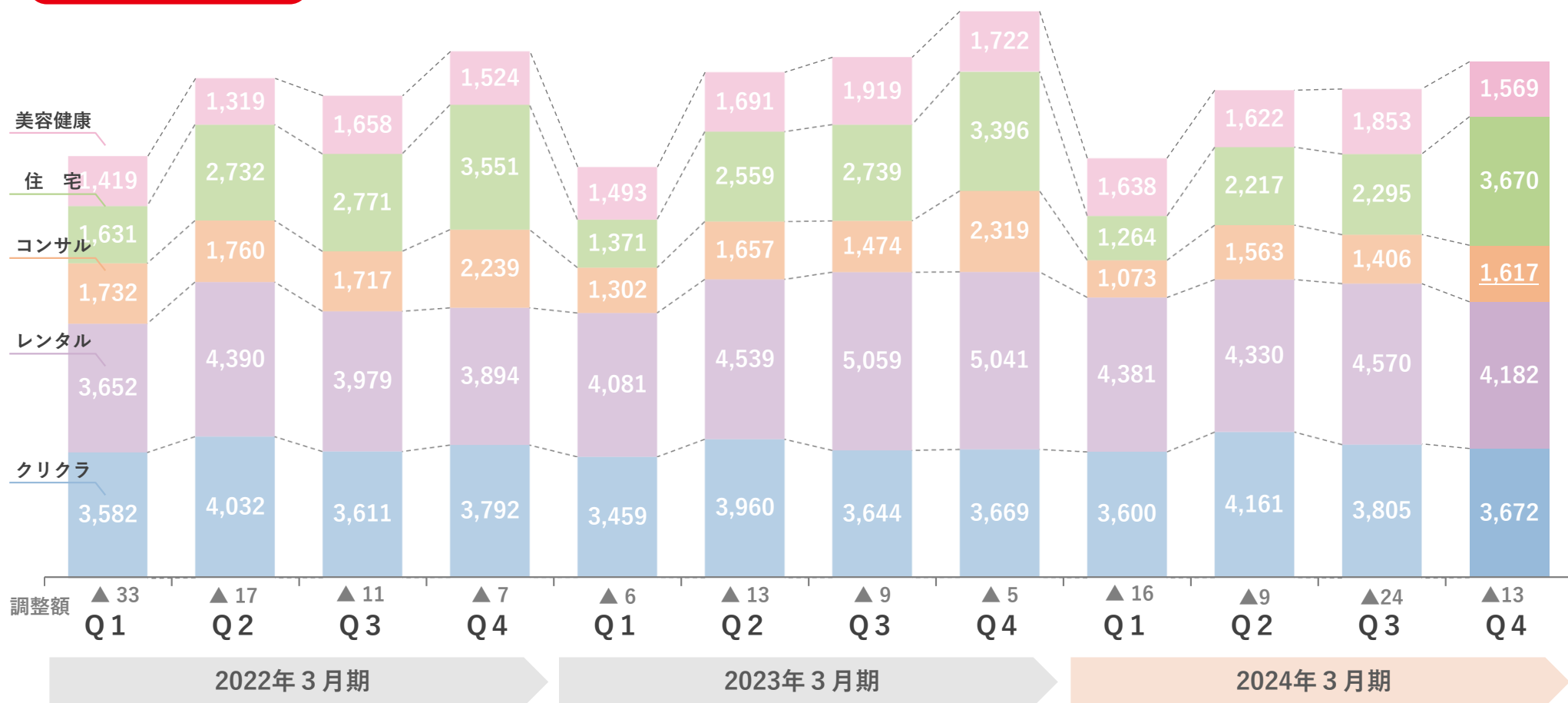
1-1b 四半期別 売上高／営業利益の四半期推移

2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期			
Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
売上高											
11,984	14,218	13,727	14,993	11,702	14,394	14,827	16,143	11,941	13,886	13,907	<u>14,697</u>
営業利益											
185	848	856	871	▲ 243	795	975	1,705	▲ 162	772	865	<u>822</u>

売上高四半期推移

※建築コンサルティング事業、住宅事業の売上高がQ4に集中する反動として、Q1の売上高は減少しています。

(百万円)



◆調整額：セグメント間の内部売上高又は振替高

1-1c 連結損益計算書



(百万円)

	2024年3月期 実績	計画比		前期比	
		当期計画	達成率	前期実績	増減率
売上高	<u>54,433</u>	60,000	<u>90.7%</u>	57,068	<u>▲ 4.6%</u>
売上総利益	<u>26,929</u>	—	—	27,737	<u>▲ 2.9%</u>
(売上総利益率)	<u>49.5%</u>	—	—	48.6%	<u>+ 0.9pt</u>
販売費及び一般管理費	<u>24,631</u>	—	—	24,505	+ 0.5%
営業利益	<u>2,298</u>	3,500	<u>65.7%</u>	3,232	<u>▲ 28.9%</u>
(営業利益率)	<u>4.2%</u>	—	—	5.7%	<u>▲ 1.5pt</u>
営業外損益	<u>92</u>	—	—	10	+ 775.2%
経常利益	<u>2,390</u>	3,500	<u>68.3%</u>	3,243	<u>▲ 26.3%</u>
特別損益	<u>▲ 11</u>	—	—	▲ 38	—
親会社株主に帰属する当期純利益	<u>1,436</u>	2,200	<u>65.3%</u>	2,002	<u>▲ 28.2%</u>

1-1d セグメント別売上高



(百万円)

	2024年3月期 実績	計画比		前期比	
		計画	達成率	実績	増減率
ク リ ク ラ 事 業	15,239	15,000	101.6%	14,733	+ 3.4%
レ ン タ ル 事 業	17,463	16,500	105.8%	18,722	▲ 6.7%
建 築 コ ン サ ル テ ィ ン グ 事 業	5,661	9,000	62.9%	6,754	▲ 16.2%
住 宅 事 業	9,448	11,500	82.2%	10,067	▲ 6.1%
美 容 ・ 健 康 事 業	6,684	8,000	83.6%	6,826	▲ 2.1%
消 去 調 整 他	▲ 64	—	—	▲ 35	—
合 計	54,433	60,000	90.7%	57,068	▲ 4.6%

1-1e セグメント別営業利益



(百万円)

	2024年3月期 実績	計画比		前期比	
		計画	達成率	実績	増減率
ク リ ク ラ 事 業	<u>1,706</u> (11.2%)	1,350 (9.0%)	<u>126.4%</u> (+ 2.2pt)	1,618 (11.0%)	+ 5.4% (+ 0.2pt)
レ ン タ ル 事 業	<u>1,597</u> (9.1%)	1,600 (9.7%)	<u>99.8%</u> (▲ 0.6pt)	2,050 (11.0%)	▲ 22.1% (▲ 1.9pt)
建 築 コ ン サ ル テ ィ ン グ 事 業	<u>28</u> (0.5%)	1,350 (15.0%)	<u>2.1%</u> (▲ 14.5pt)	847 (12.5%)	▲ 96.6% (▲ 12.0pt)
住 宅 事 業	<u>27</u> (0.3%)	250 (2.2%)	<u>11.1%</u> (▲ 1.9pt)	▲ 181 (▲ 1.8%)	— (+ 2.1pt)
美 容 ・ 健 康 事 業	<u>298</u> (4.5%)	400 (5.0%)	<u>74.6%</u> (▲ 0.5pt)	238 (3.5%)	+ 24.9% (+ 1.0pt)
全 社 費 用 等	▲ <u>1,360</u>	▲ 1,450	—	▲ 1,341	—
合 計	<u>2,298</u> (4.2%)	3,500 (5.8%)	<u>65.7%</u> (▲ 1.6pt)	3,232 (5.7%)	▲ 28.9% (▲ 1.5pt)

※カッコ内の数値は売上高に対する営業利益率です。

1-1f 営業利益の増減要因（前期比）

- 売上総利益
コンサル
売上総利益率の高いコンサルティング部門の売上高減少に伴い減少
- レンタル
新型コロナウイルスの5類感染症への移行に伴い
前年度売上に貢献していたアーネストでの感染症関連事業の売上減少により減少
- 広告宣伝費及び
販売促進費
美容健康
美容・健康事業全体における広告宣伝費及び販売促進費の抑制により減少

		(百万円)	
			前年同期比増減率
2023年3月期	営業利益	3,232	—
売上総利益の増減		▲ 808	▲ 2.9%
	人 件 費	+ 93	+ 1.0%
	広 告 宣 伝 費 及 び 販 売 促 進 費	▲ 35	▲ 1.1%
販売費及び 一般管理費の増減	地 代 家 賃	+ 5	+ 0.3%
	減 価 償 却 費 ・ の れ ん 償 却 額	+ 41	+ 5.1%
	そ の 他 販 管 費	▲ 230	▲ 2.5%
2024年3月期	営業利益	2,298	▲ 28.9%

01 2024年3月期の実績

1-2. 連結貸借対照表

1-2a 連結貸借対照表 資産の部



流動資産 増加 販売用不動産 + 1,068百万円 / 受取手形及び売掛金 + 373百万円
減少 現金及び預金 ▲ 2,964百万円

固定資産 特記事項なし

(百万円)					
	2024年3月期	構成比	2023年3月期	構成比	増減額
流動資産	<u>24,007</u>	63.8%	24,875	64.2%	▲ 867
有形固定資産	<u>7,848</u>	20.9%	8,225	21.2%	▲ 377
無形固定資産	<u>1,263</u>	3.4%	1,477	3.8%	▲ 213
投資その他の資産	<u>4,495</u>	12.0%	4,157	10.7%	+ <u>337</u>
固定資産	<u>13,607</u>	36.2%	13,860	35.8%	▲ 252
資産合計	<u>37,615</u>	100.0%	38,735	100.0%	▲ <u>1,120</u>

1-2b 連結貸借対照表 負債の部・純資産の部

負債 **減少** 未払法人税等 ▲ 448百万円

純資産 **増加** 親会社株主に帰属する当期純利益 + 1,436百万円

減少 剰余金の配当 ▲ 894百万円 　 其他有価証券評価差額金 ▲ 97百万円

	(百万円)				
	2024年3月期	構成比	2023年3月期	構成比	増減額
流動負債	<u>11,226</u>	<u>29.8%</u>	11,470	29.6%	▲ <u>243</u>
固定負債	<u>3,672</u>	<u>9.8%</u>	4,060	10.5%	▲ <u>388</u>
負債合計	<u>14,899</u>	<u>39.6%</u>	15,531	40.1%	▲ <u>631</u>
株主資本	<u>23,384</u>	<u>62.2%</u>	23,775	61.4%	▲ <u>390</u>
その他の包括利益累計額	▲ <u>669</u>	▲ <u>1.8%</u>	▲ 571	▲ 1.5%	▲ <u>97</u>
純資産合計	<u>22,715</u>	<u>60.4%</u>	23,204	59.9%	▲ <u>488</u>
負債・純資産合計	<u>37,615</u>	<u>100.0%</u>	38,735	100.0%	▲ <u>1,120</u>

01 2024年3月期の実績

1-3. 連結キャッシュフロー計算書

1-3 連結キャッシュフロー計算書

営業CF	増加	税金等調整前当期純利益 + 2,379百万円 / 減価償却費 + 977百万円
	減少	法人税等の支払額 ▲ 1,535百万円 / 棚卸資産の増加 ▲ 1,236百万円
投資CF	減少	有形固定資産の取得による支出 ▲ 287百万円 / 投資有価証券の取得による支出 ▲ 415百万円
財務CF	減少	長期借入金の返済による支出 ▲ 1,664百万円 / 自己株式の取得による支出 ▲ 967百万円

(百万円)

	2024年3月期	2023年3月期	増減額
1.営業活動によるキャッシュフロー	▲ 10	1,709	▲ 1,720
2.投資活動によるキャッシュフロー	▲ 1,097	▲ 361	▲ 735
3.財務活動によるキャッシュフロー	▲ 1,914	▲ 2,555	+ 640
現金及び現金同等物の増減額	▲ 3,022	▲ 1,206	▲ 1,815
現金及び現金同等物の期首残高	11,029	12,187	▲ 1,157
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	48	—
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	48	—	—
現金及び現金同等物の期末残高	8,056	11,029	▲ 2,972
減価償却費・のれん償却費	1,126	1,188	▲ 61

02 セグメント別業績

2-1. クリクラ事業

2-1a クリクラ事業 売上高および営業利益推移

売上高

直営部門

- ・解約率が改善傾向にあり、前期比で顧客件数が増加
夏季の暑さや消費促進施策により客単価が増加し前期比で増加
- ・次亜塩素酸水溶液「ZiACO（ジアコ）」では新型コロナウイルスの5類感染症への移行により解約率が増加し前期比で減少

加盟店部門

顧客件数は減少しているものの、加盟店へのサーバー販売や前期に実施したクリクラボトルの値上げにより前期比で増加

営業利益

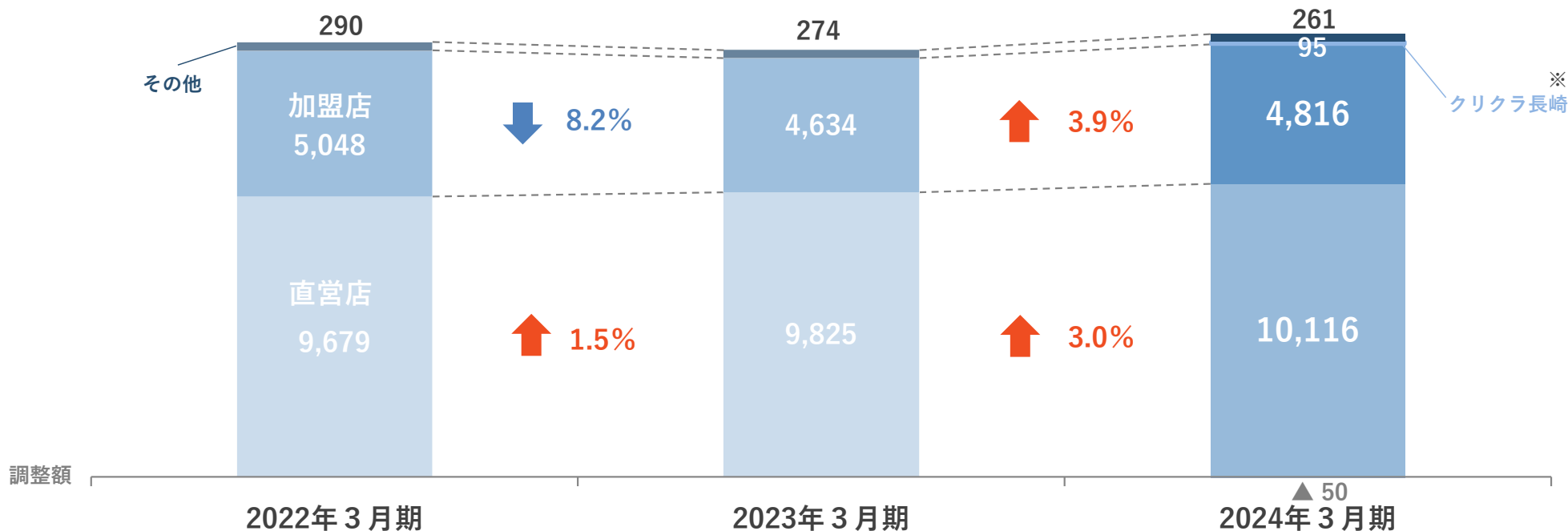
猛暑や消費促進施策による客単価の増加、及び前年に実施した価格改定により前期比で増加

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
売上高	15,019	14,733	15,239
営業利益	1,269	1,618	1,706

(百万円)

売上高推移

※新規設立（2023年4月より連結）



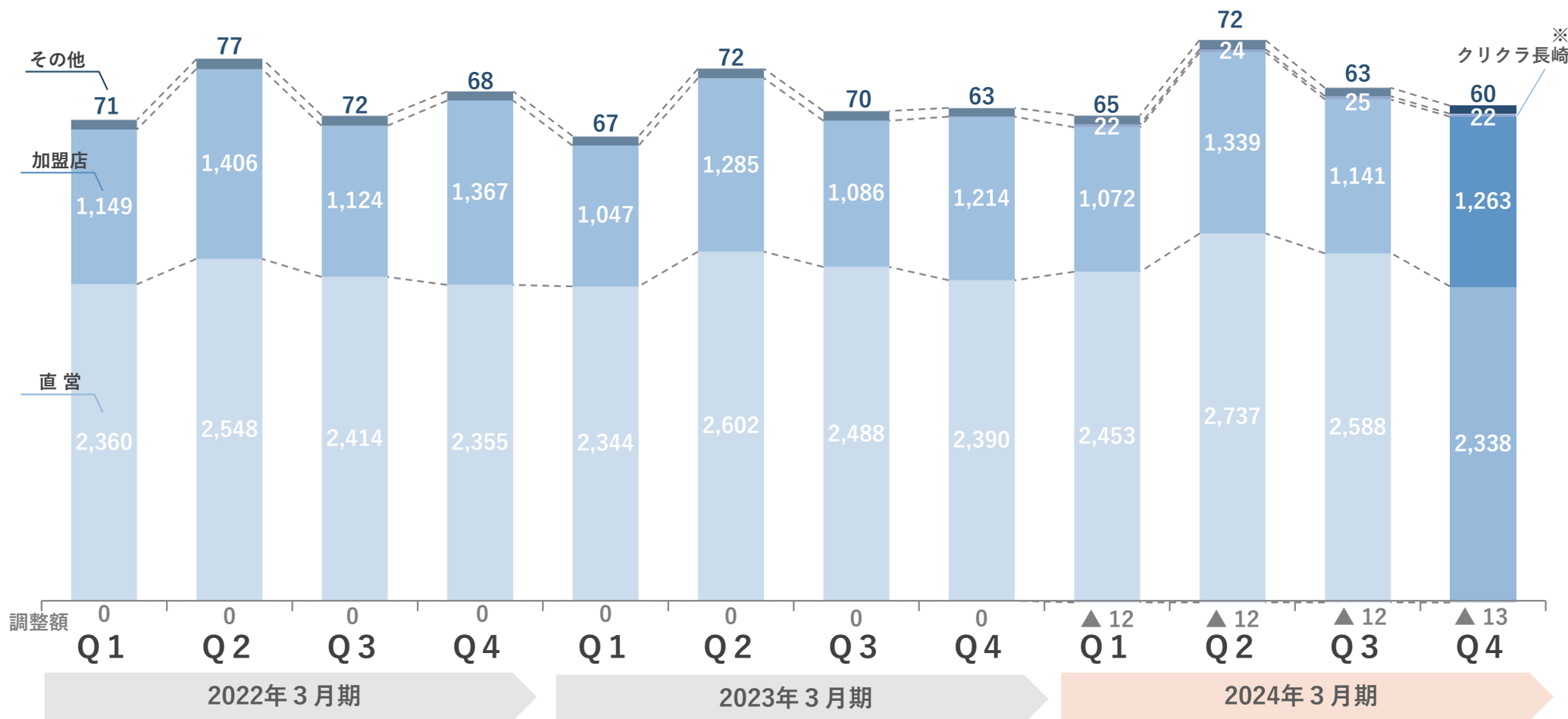
2-1b クリクラ事業 売上高／営業利益の四半期推移



2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期			
Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
売上高											
3,582	4,032	3,611	3,792	3,459	3,960	3,644	3,669	3,600	4,161	3,805	3,672
営業利益											
169	401	286	411	125	584	474	434	259	650	447	348

※新規設立（2023年4月より連結）（百万円）

売上高四半期推移



2-1c クリクラ事業 第54期以降の重点施策

- 顧客件数の拡大
 - ▶ 積極的なWEB広告の出稿
 - ▶ ショッピングモール等でのイベント営業を中心とした販促活動の強化
 - ▶ 複数拠点や大口顧客へアプローチするため、法人営業の強化
 - ▶ 浄水型ウォーターサーバー「feel free」の販促強化
- 新商品の開発
- 人材の確保と育成体制の強化
- システムインフラ「CrePF（クリクラプラットフォーム）」の加盟店導入拡大



※2023年12月ニフティ(株)調べ
「宅配水に関する調査」



※2023年12月 Aneth 産院実地調査調べ



feel free



※2024年 オリコン顧客満足度®調査
浄水型ウォーターサーバーランキング
第1位

2023年7月販売開始
小型化にこだわった
浄水型ウォーターサーバー
「putio (プティオ)」



02 セグメント別業績

2-2. レンタル事業

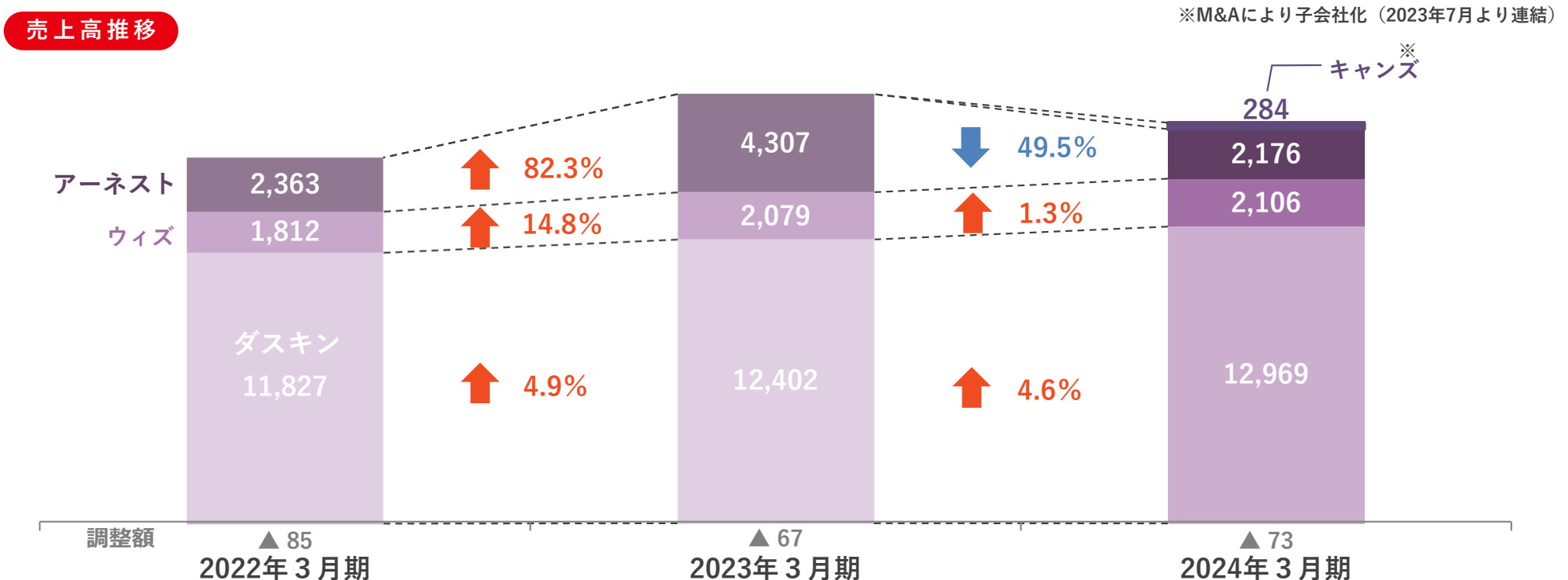
2-2a レンタル事業 売上高および営業利益推移

- 売上高**
- ダスキン** ダストコントロール部門において、コロナ禍に獲得できていた空気清浄機の新規顧客が減少した一方、ケアサービス、ヘルスレント部門の事業拡大により前期比で増加
 - ウィズ** 主要顧客である飲食店への納品率が向上し、前期比で同水準（微増）
 - アーネスト** 感染症関連事業（厚労省が実施する水際対策の支援事業）の受注が減少し、前期比で大幅に減少

営業利益 (株)アーネストにおいて売上高が減少した影響により前期比で減少

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
売上高	15,916	18,722	17,463
営業利益	1,621	2,050	1,597

(百万円)



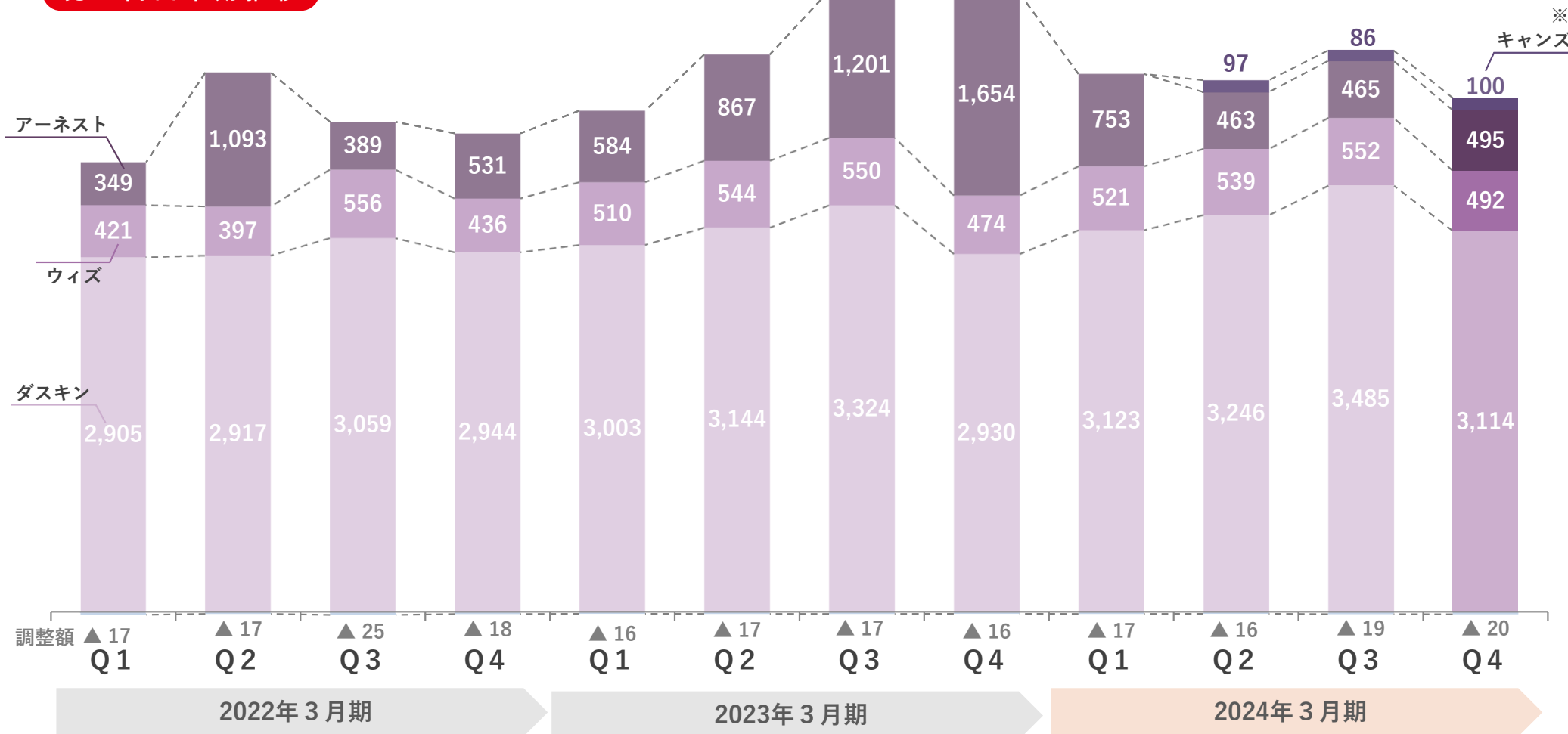
◆調整額：主にセグメント内の売上高

2-2b レンタル事業 売上高／営業利益の四半期推移

2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期			
Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
売上高											
3,652	4,390	3,979	3,894	4,081	4,539	5,059	5,041	4,381	4,330	4,570	4,182
営業利益											
290	424	458	448	414	469	630	535	408	398	488	<u>301</u>

※M&Aにより子会社化（2023年7月より連結）（百万円）

売上高四半期推移



◆調整額：主にセグメント内の売上高

ダスキン

- ・(株)ダスキンとの資本業務提携で追加・出店した事業・店舗の強化
さらなる事業拡大・成長のため、(株)ダスキンとの間で共同プロジェクトを発足
- ・新販売管理システムの導入による業務効率化

ウィズ

主要顧客である飲食店の営業再開を追い風に、営業活動を強化・効率化

アーネスト

外国資本企業との取引増大、ホテルのベッドメイキング等インバウンド需要の対応

キャンズ

他事業との連携による受注・活動エリアの拡大



衛生環境を整える
DUSKIN

with

 **EARNEST**
総合ビル管理 株式会社アーネスト

CAN'S
Housing Maintenance

02 セグメント別業績

2-3. 建築コンサルティング事業

2-3a 建築コンサルティング事業 売上高および営業利益推移

売上高

コンサル

資材高騰やコロナ関連融資の返済に伴い地場工務店のキャッシュフローが悪化、審査に時間を要する補助金商品の販売比重増加により期中に売上が計上されず減少

N H P

- ▶ スマートエネルギー事業（旧ナックススマートエネルギー(株)）において材工売上高が増加した一方、材工請負へのシフトにより卸売上高が減少し前期と同水準（微減）
- ▶ 住宅ネットワーク事業（旧エースホーム(株)）において加盟店での受注数減少により前期比で減少

営業利益

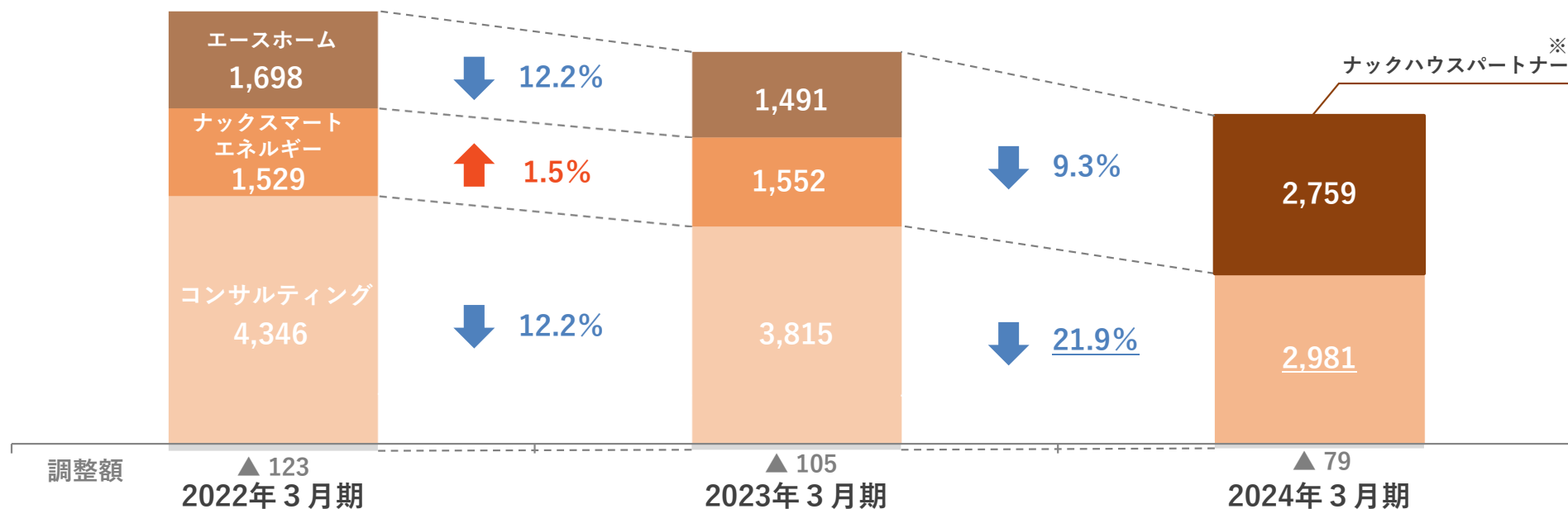
売上総利益率の高いコンサルティング部門での売上高減少により営業利益が減少

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
売上高	7,449	6,754	<u>5,661</u>
営業利益	872	847	<u>28</u>

(百万円)

売上高推移

※エースホーム(株)がナックススマートエネルギー(株)を吸収合併して社名変更（2023年4月1日）



◆調整額：主にセグメント内の売上高

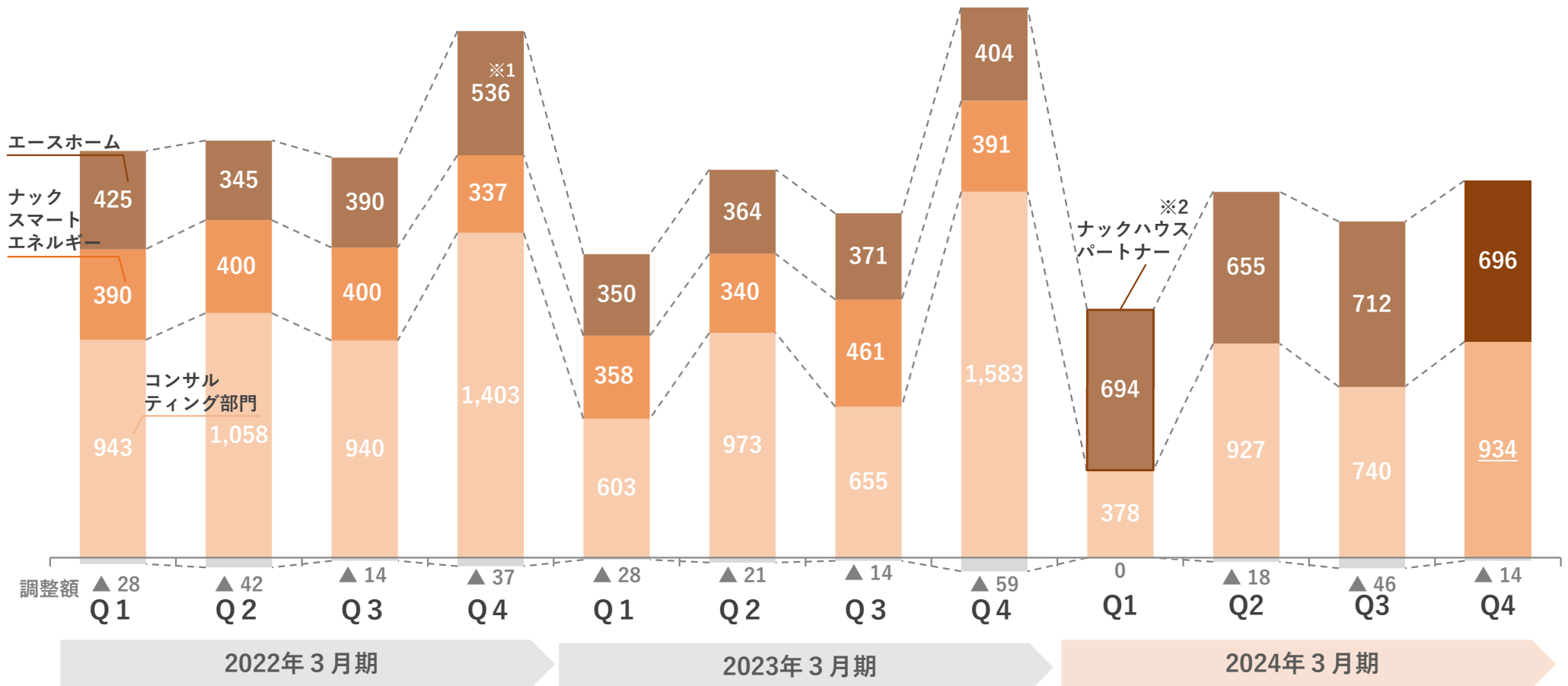
2-3b 建築コンサルティング事業 売上高／営業利益の四半期推移



2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期			
Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
売上高											
1,732	1,760	1,717	2,239	1,302	1,657	1,474	2,319	1,073	1,563	1,406	<u>1,617</u>
営業利益											
84	212	113	461	▲193	134	10	895	▲295	91	▲43	<u>276</u>

※1 2022年3月期Q4：エースホーム(株)決算期変更（2月期⇒3月期）により4ヶ月決算（百万円）
 ※2 エースホーム(株)がナックスマートエネルギー(株)を吸収合併し社名変更（2023年4月1日）

売上高四半期推移



コンサルティング
部門

- DXや省エネ化を推進する新商品の販売
- 無料会員制度「D-mot」の拡充による導入窓口拡大
- 資格制度や独自の教育制度を通じた社員のスキルアップによる競合との差別化

ナック
ハウス
パートナー

- 社内両事業部、コンサルティング事業部とのシナジーを発揮し
省エネ関連商材の受注比率向上や新ノウハウ・新サービスの共同開発
- 法改正・脱炭素社会への対応



Think Tank For Construction

コンサルティング部門

2023年4月1日にエースホーム(株)が
ナックスマートエネルギー(株)を吸収合併



×



ナックスマートエネルギー(株)

ナックハウスパートナー(株)
に社名変更



NAC HAUS Partner



▶ 住宅ネットワーク事業

(旧：エースホーム(株))



▶ スマートエネルギー事業

(旧：ナックスマートエネルギー(株))

02 セグメント別業績

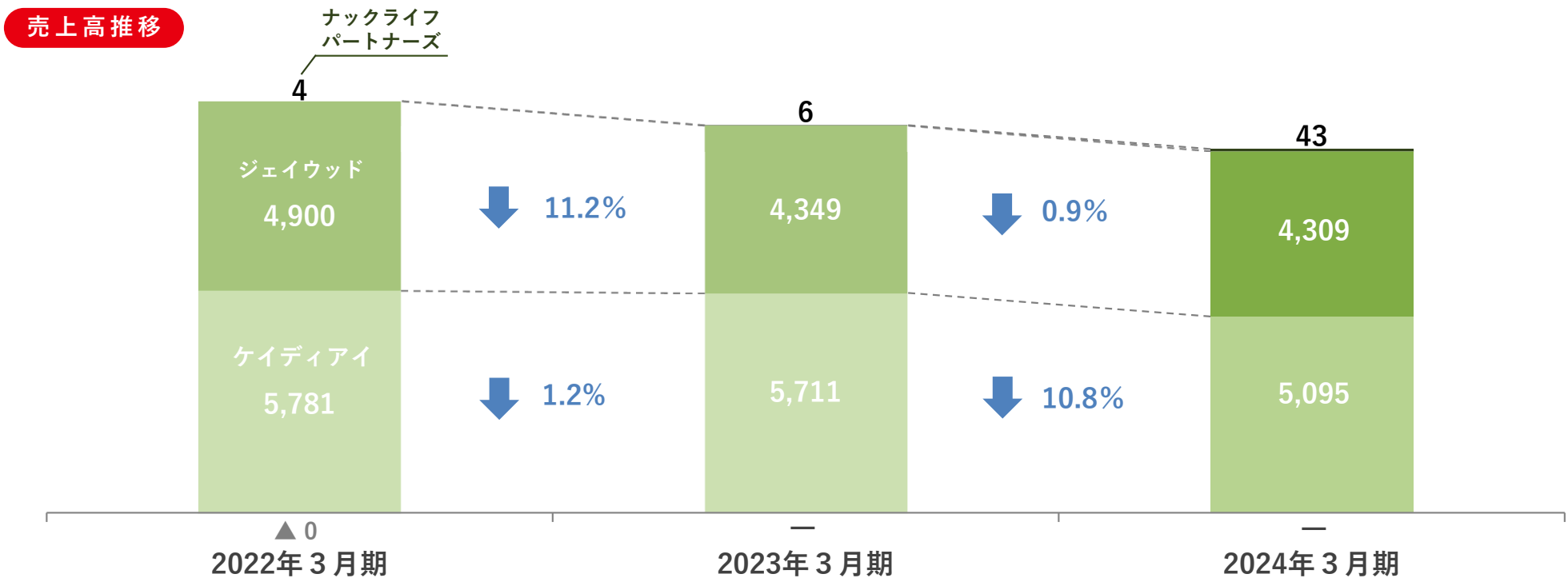
2-4. 住宅事業

2-4a 住宅事業 売上高および営業利益推移

- 売上高**
- ケイディアイ** 都心の土地価格上昇や建築コスト高騰の影響で住宅販売価格が上昇し、不動産市場全体が鈍化したことで販売戸数が伸び悩み前期比で減少
 - ジェイウッド** 1棟あたりの販売単価上昇を行ったが、建売住宅の販売が停滞し前期比で同水準（微減）
- 営業利益**
- ケイディアイ** 在庫の不良化回避のため販売価格を調整したことで売上総利益率が下がり前期比で減少
 - ジェイウッド** 1棟当たりの販売単価上昇により営業利益率が改善し、売上高の減少分を補填したことで営業損失が前期比で縮小

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
売上高	10,686	10,067	9,448
営業利益	233	▲ 181	27

(百万円)



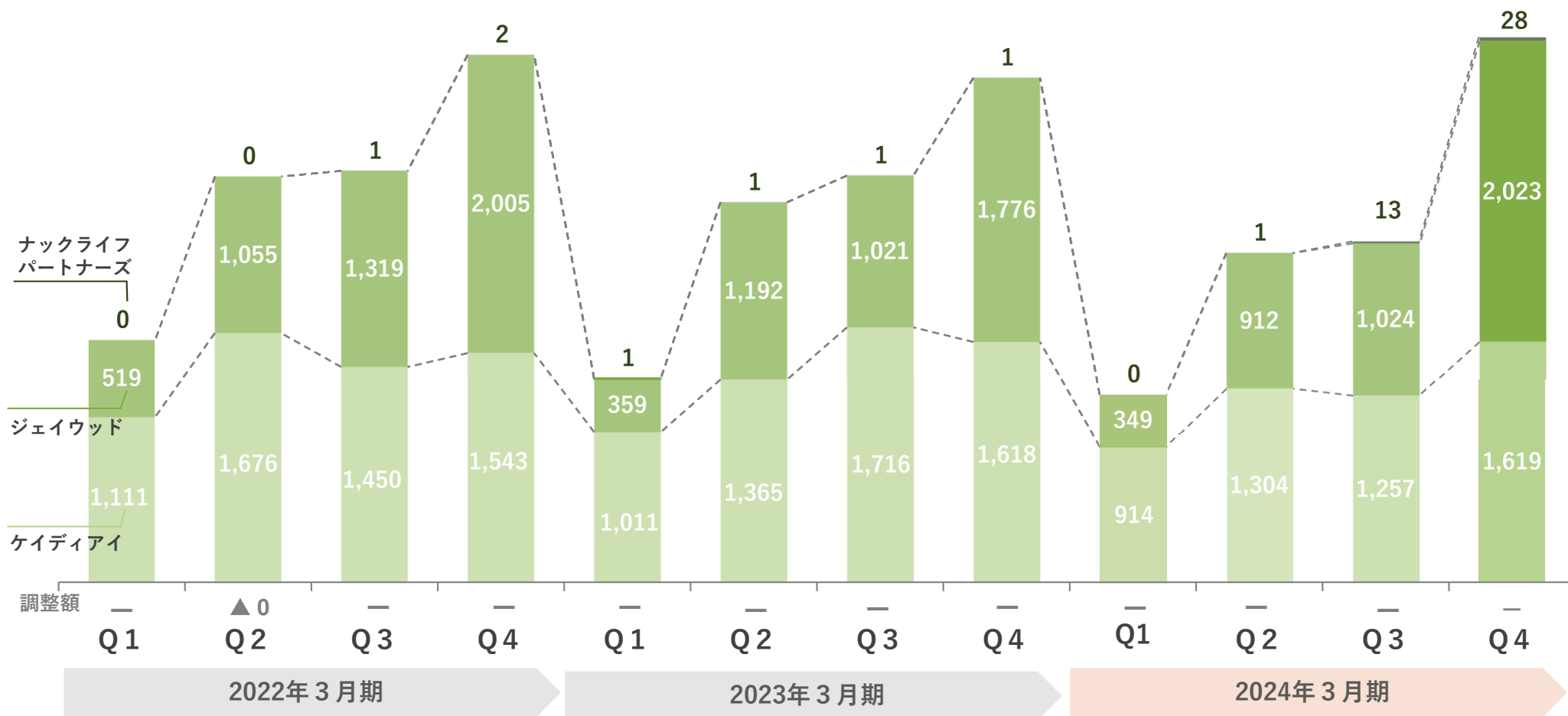
◆調整額：主にセグメント内の売上高

2-4b 住宅事業 売上高／営業利益の四半期推移

2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期			
Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
売上高											
1,631	2,732	2,771	3,551	1,371	2,559	2,739	3,396	1,264	2,217	2,295	3,670
営業利益											
▲ 114	53	142	152	▲ 197	▲ 0	▲ 21	38	▲ 198	▲ 46	19	253

売上高四半期推移

(百万円)



◆調整額：主にセグメント内の売上高

ケイディアイ

- エリア戦略と用地仕入の強化
- 社員教育による営業力の向上

ジェイウッド

- 需要の高まっている平屋や店舗併用住宅受注への積極展開
- ジェイウッド/KUNIMOKU HOUSE両事業ともに 商品ラインナップの充実



KDI-HOME

Kindness, Development, Integrity



株式
会社

ジェイウッド

**KUNIMOKU
HOUSE**

02 セグメント別業績

2-5. 美容・健康事業

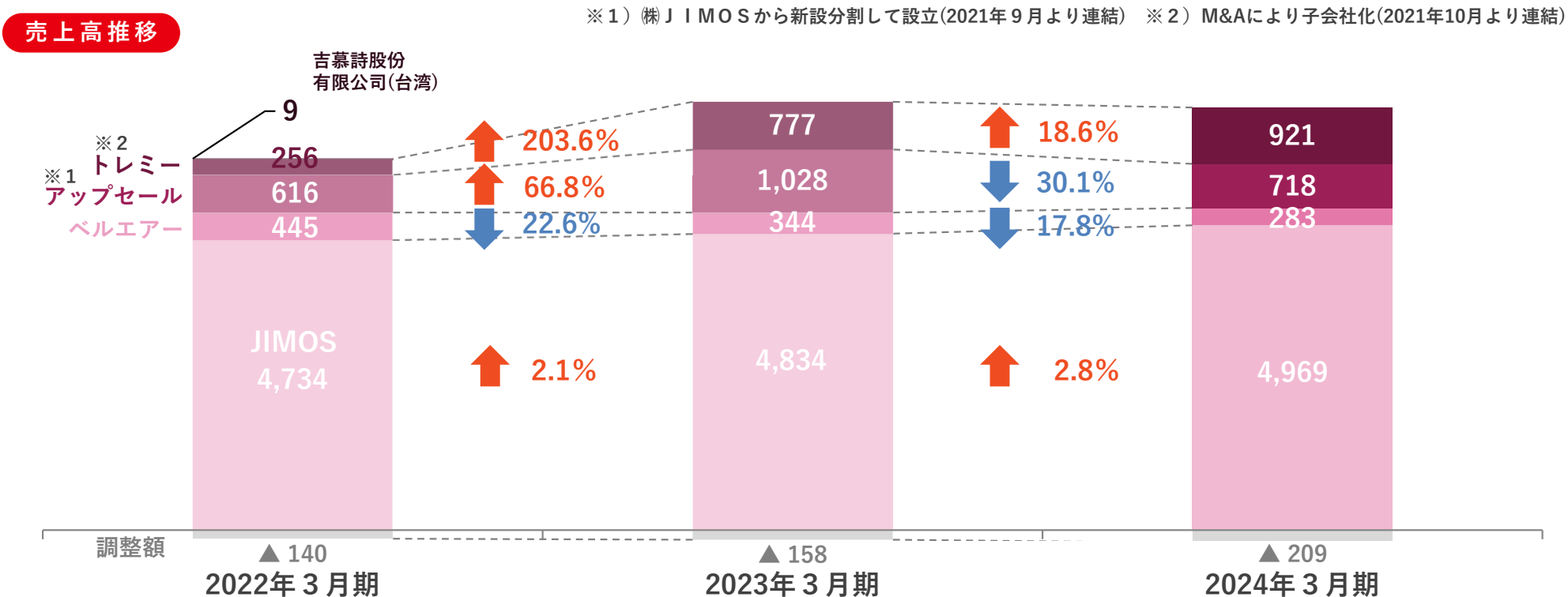
2-5a 美容・健康事業 売上高および営業利益推移

- 売上高**
- JIMOS** 「SINN PURETÉ」の販売数拡大、「MACCHIA LABEL」での新規獲得が好調に推移したことにより前期比で同水準（微増）
 - ベルエアー** 主力の栄養補助食品における顧客数減少により前期比で減少
 - アップセール** EC販売の価格競争激化や新規獲得効率の悪化により前期比で大幅に減少
 - トレミー** 化粧品市場の回復に伴い既存顧客からの受注が増加、大手販売先からの新規受注もあり前期比で増加

営業利益 (株)JIMOS・(株)トレミーの売上高増加やオフィス共用等の費用抑制により前期比で増加

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
売上高	5,921	6,826	6,684
営業利益	151	238	298

(百万円)



◆調整額：主にセグメント内の売上高

2-5b 美容・健康事業 売上高／営業利益の四半期推移

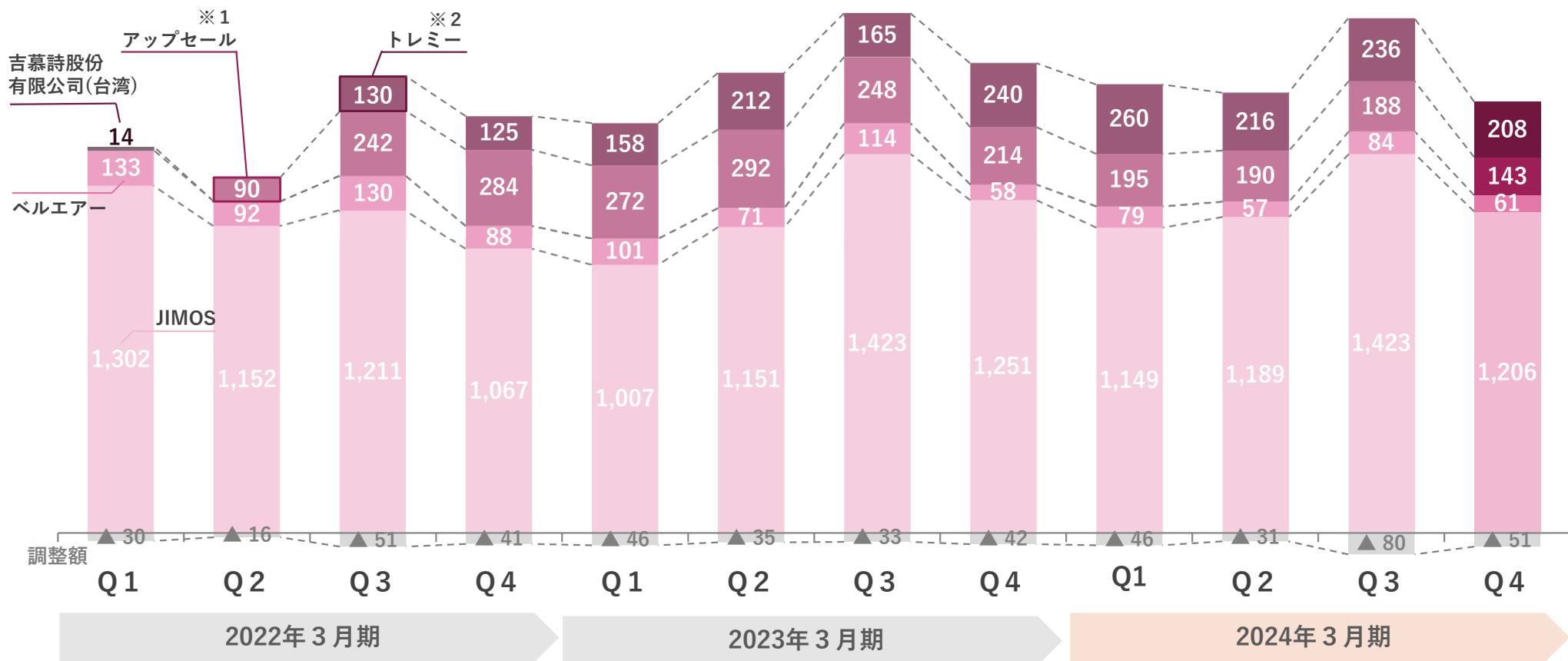


2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期			
Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
売上高											
1,419	1,319	1,658	1,524	1,493	1,691	1,919	1,722	1,638	1,622	1,853	1,569
営業利益											
183	128	193	▲ 353	▲ 41	▲ 34	200	113	25	20	258	▲ 7

売上高四半期推移

※1) (株)JIMOSのインフィニティービューティー事業と代謝生活CLUB事業を新設分割して設立(2021年9月より連結)
 ※2) M&Aにより子会社化(2021年10月より連結)

(百万円)



◆調整額：主にセグメント内の売上高

2-5c 美容・健康事業 第54期以降の重点施策

JIMOS

新製品開発による主要製品の強化・リニューアル、及び新規顧客獲得

ベルエアー

商品リニューアルによる新規獲得と販路拡大、グループシナジーの強化

アップセール

新たにグループインしたTWSと連携しワインの直販を推進
自社ECによるグループ顧客の囲い込み、医薬品販売の拡大に向け広告投資を実施

トレミー

医薬部外品を中心にODM商品の開発、協力工場との連携強化による新規受注増加
自社グループ製造によるコストメリットを活かし各事業との垂直連携強化

TWS

2024年2月に洋酒の輸入販売を行う巴ワイン・アンド・スピリッツ(株)を子会社化

MACCHIA LABEL
マキアレイベル



coyori



SINN PURETÉ
natural&organics



豆腐の盛田屋



“jimOS one to only one



ベルエアー



UP SALE



★ TOREMY



Tomoe
Wine
and spirits

03 2025年3月期の業績予想

3-1 連結業績予想

- 2024年3月期に対し、増収増益の見込み
- 2024年3月期までに新規出店によって拡大した事業の投資回収を実施、人的資本や新商品・新サービス、販促活動など顧客獲得のための投資を予定

(百万円)

	2025年3月期 予想	2024年3月期 実績	増減額
売上高	<u>65,500</u>	<u>54,433</u>	<u>+ 11,066</u>
営業利益	<u>4,000</u>	<u>2,298</u>	<u>+ 1,701</u>
経常利益	<u>4,000</u>	<u>2,390</u>	<u>+ 1,609</u>
親会社株主に帰属する 当期純利益	<u>2,550</u>	<u>1,436</u>	<u>+ 1,113</u>
EPS	<u>59.26円</u>	<u>33.22円</u>	<u>+ 26.04円</u>

3-2 連結業績予想：セグメント別売上高

(百万円)

	2025年3月期 予想	2024年3月期 実績	増減額
ク リ ク ラ 事 業	16,100	15,239	+ 860
レ ン タ ル 事 業	17,800	17,463	+ 336
建 築 コ ン サ ル テ ィ ン グ 事 業	9,000	5,661	+ 3,338
住 宅 事 業	10,900	9,448	+ 1,451
美 容 ・ 健 康 事 業	8,000	6,684	+ 1,315
消 去 調 整 他 (新規・M&A等を含む)	3,700	▲ 64	+ 3,764
合 計	65,500	54,433	+ 11,066

3-3 連結業績予想：セグメント別営業利益

(百万円)

	2025年3月期 予想	2024年3月期 実績	増減額
ク リ ク ラ 事 業	1,720 (10.7%)	1,706 (11.2%)	+ 13 (▲ 0.5pt)
レ ン タ ル 事 業	1,810 (10.2%)	1,597 (9.1%)	+ 212 (+ 0.9pt)
建 築 コ ン サ ル テ ィ ン グ 事 業	1,350 (15.0%)	28 (0.5%)	+ 1,321 (+ 14.5pt)
住 宅 事 業	320 (2.9%)	27 (0.3%)	+ 292 (+ 2.6pt)
美 容 ・ 健 康 事 業	360 (4.5%)	298 (4.5%)	+ 61 (+ 0pt)
全 社 費 用 等 (新規・M&A等を含む)	▲ 1,560	▲ 1,360	▲ 199
合 計	4,000 (6.1%)	2,298 (4.2%)	+ 1,701 (+ 1.9pt)

※カッコ内の数値は売上高に対する営業利益率です。

04 配当

4-1 配当方針および配当実績、配当予想

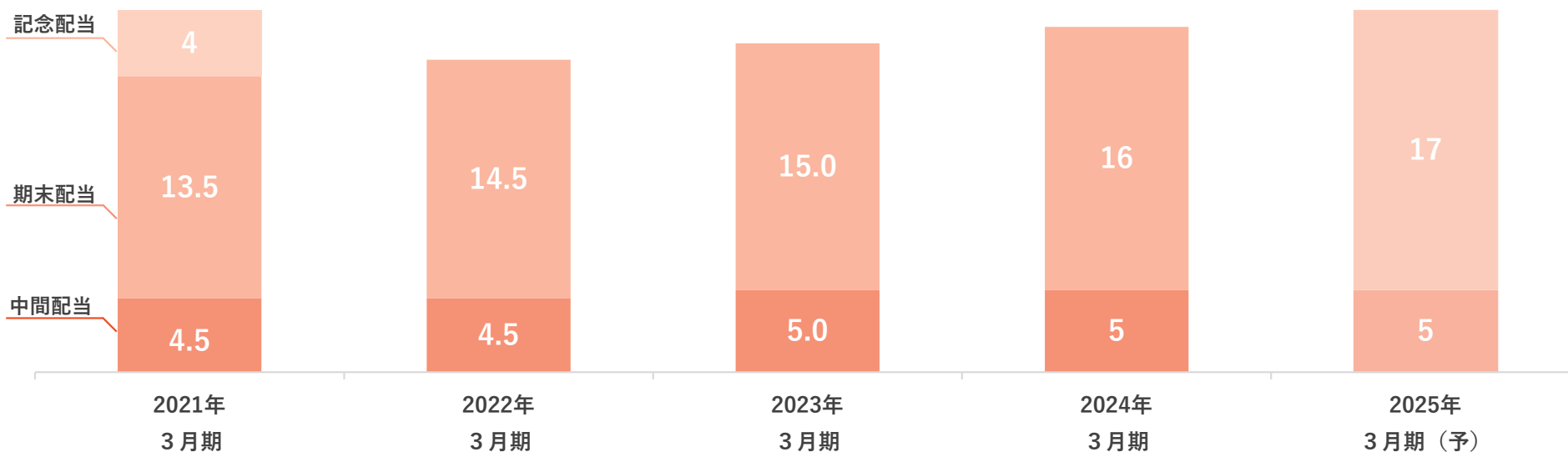
配当方針

連結純資産配当率（DOE）4%かつ配当性向100%以内

年間配当額※1	22	19	20	21	22
純資産配当率(DOE)	4.8%※2	3.9%	3.9%	4.0%	—
配当性向	53.6%	49.9%	44.9%	63.2%	37.1%

※1 2024年2月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施
1株当たりの配当金については、当該株式分割調整後の数値を記載しております。

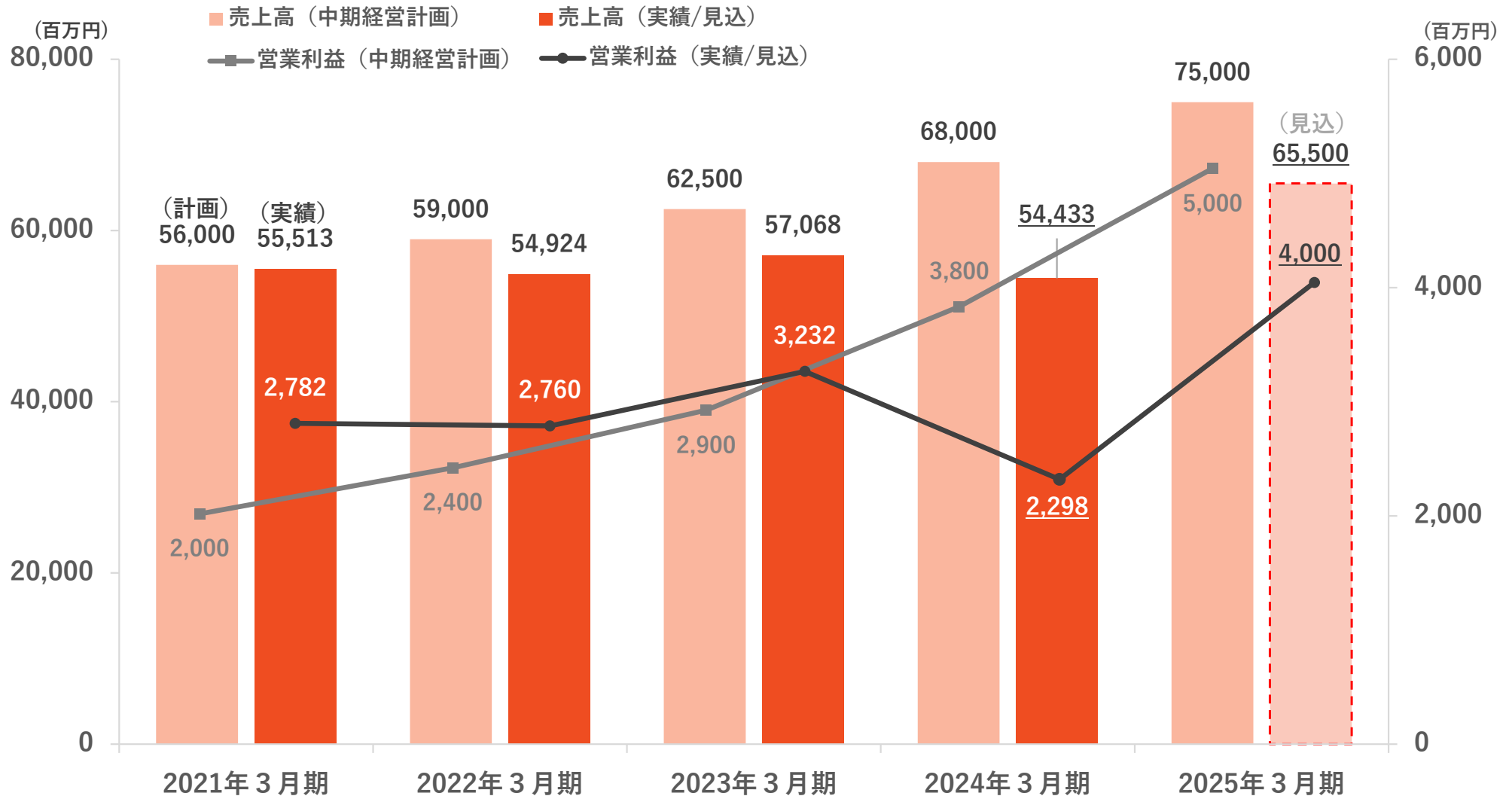
※2 2021年3月期は、記念配当4円の影響で純資産配当率（DOE）4%を超えております。



05 中期経営計画

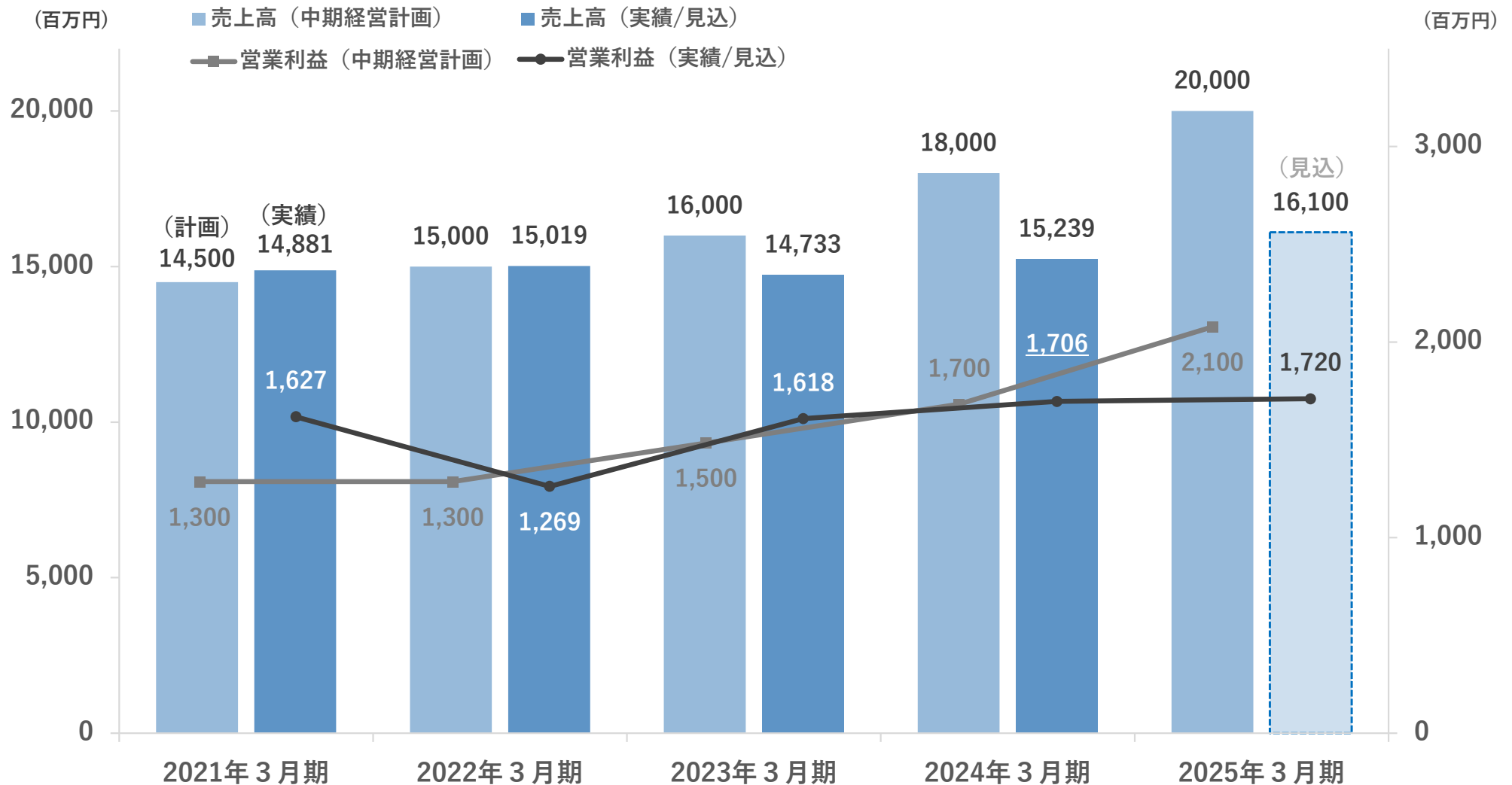
5-1 中期経営計画の状況

- 前期比増収増益での計画
- 中期経営計画に対しては減収減益を見込む



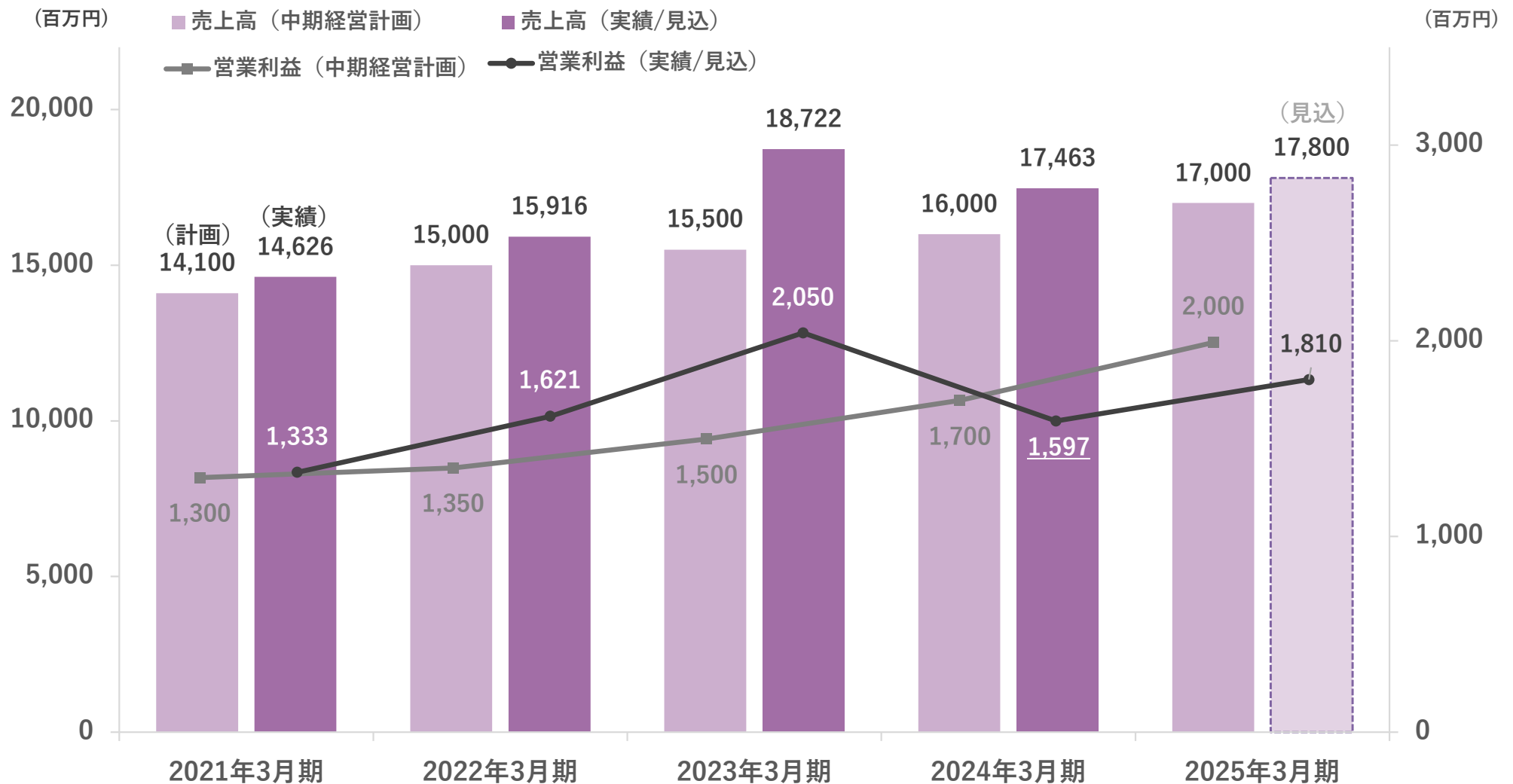
5-1 中期経営計画の状況（クリクラ事業）

- 前期比増収増益での計画
- 中期経営計画に対しては減収減益を見込む



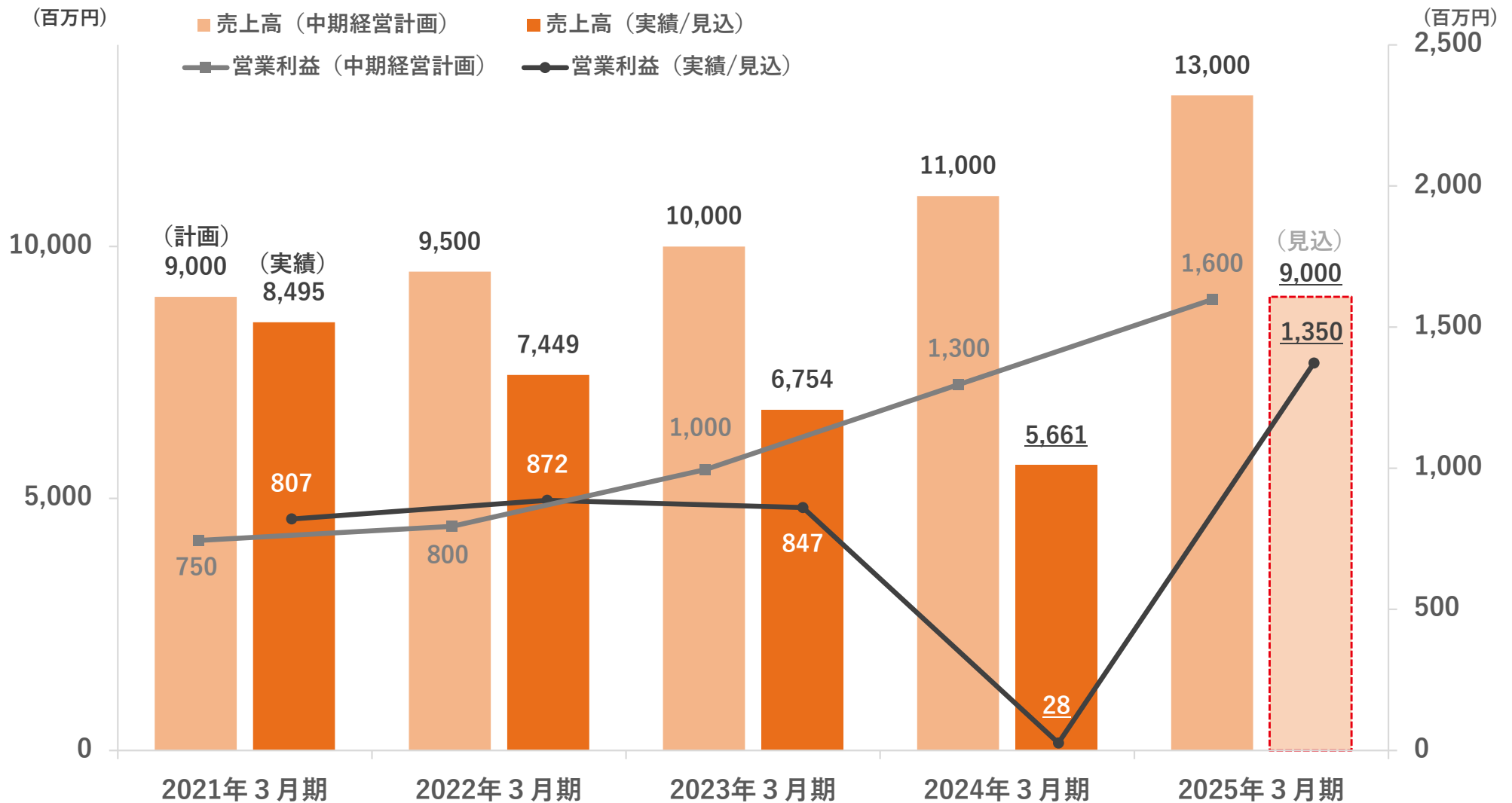
5-1 中期経営計画の状況（レンタル事業）

- 前期比増収増益での計画
- 中期経営計画に対しては増収減益を見込む



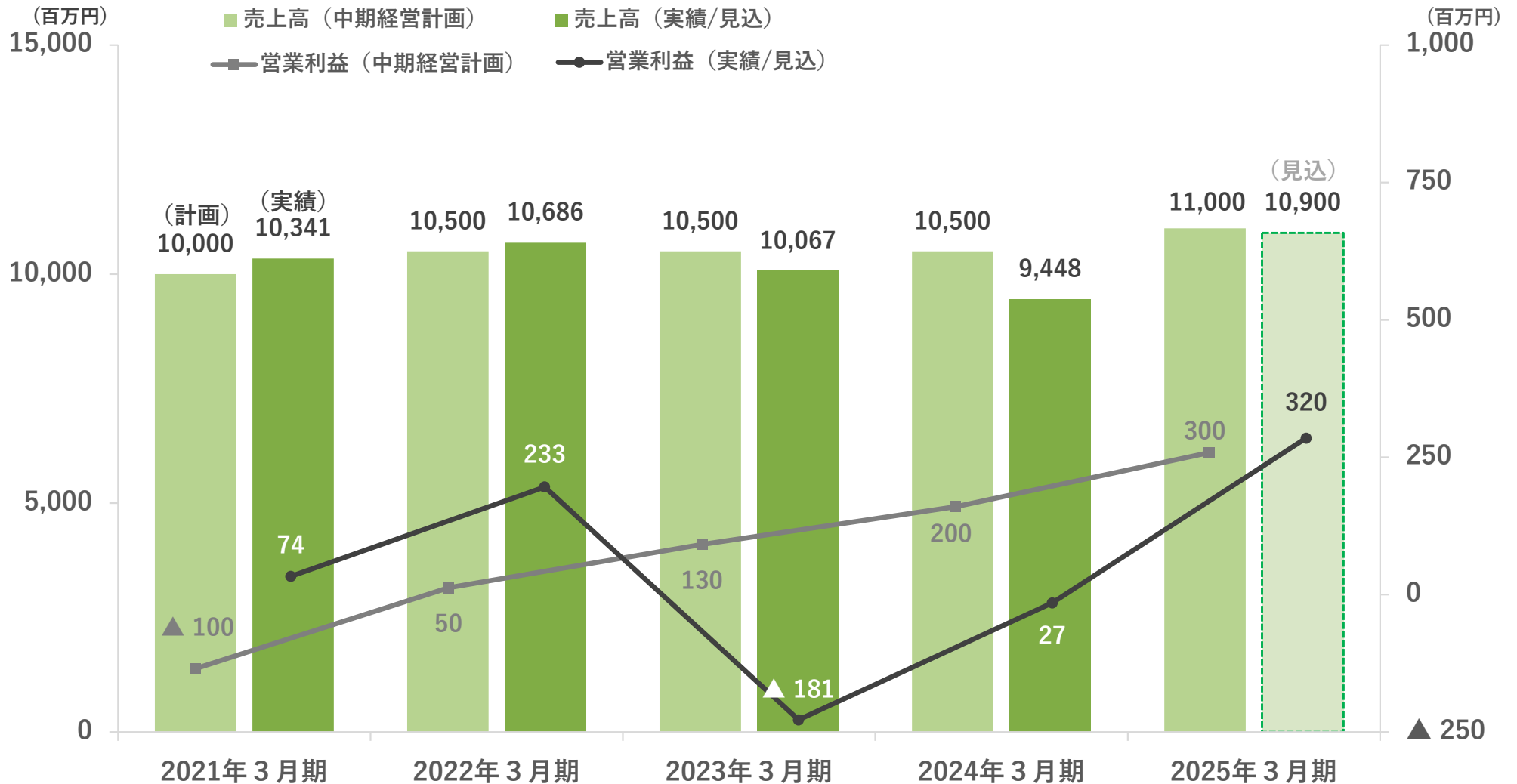
5-1 中期経営計画の状況（建築コンサルティング事業）

- 前期比増収増益での計画
- 中期経営計画に対しては減収減益を見込む



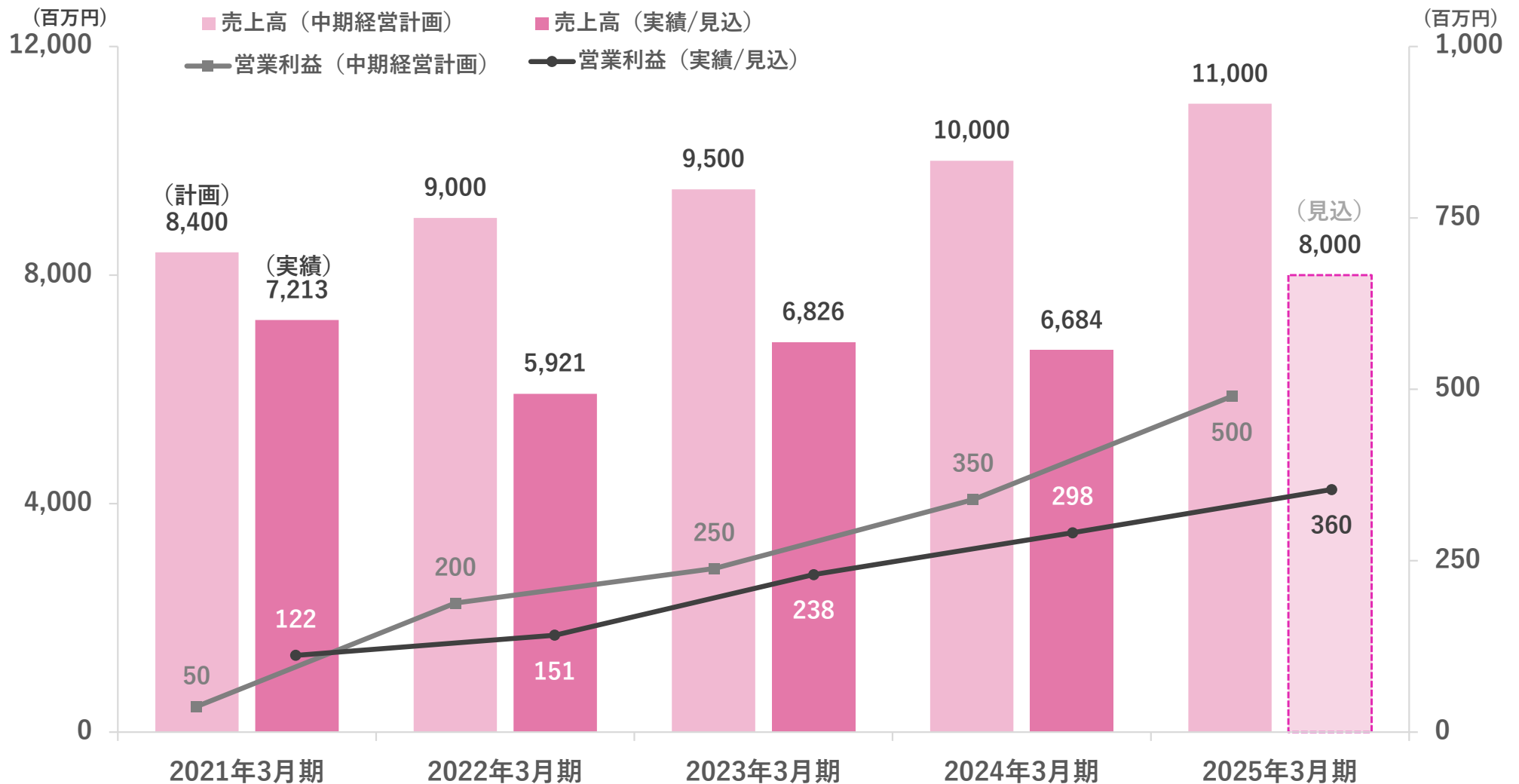
5-1 中期経営計画の状況（住宅事業）

- 前期比増収増益での計画
- 中期経営計画に対しては減収増益を見込む



5-1 中期経営計画の状況（美容・健康事業）

- 前期比増収増益での計画
- 中期経営計画に対しては減収減益を見込む



06 会社概要

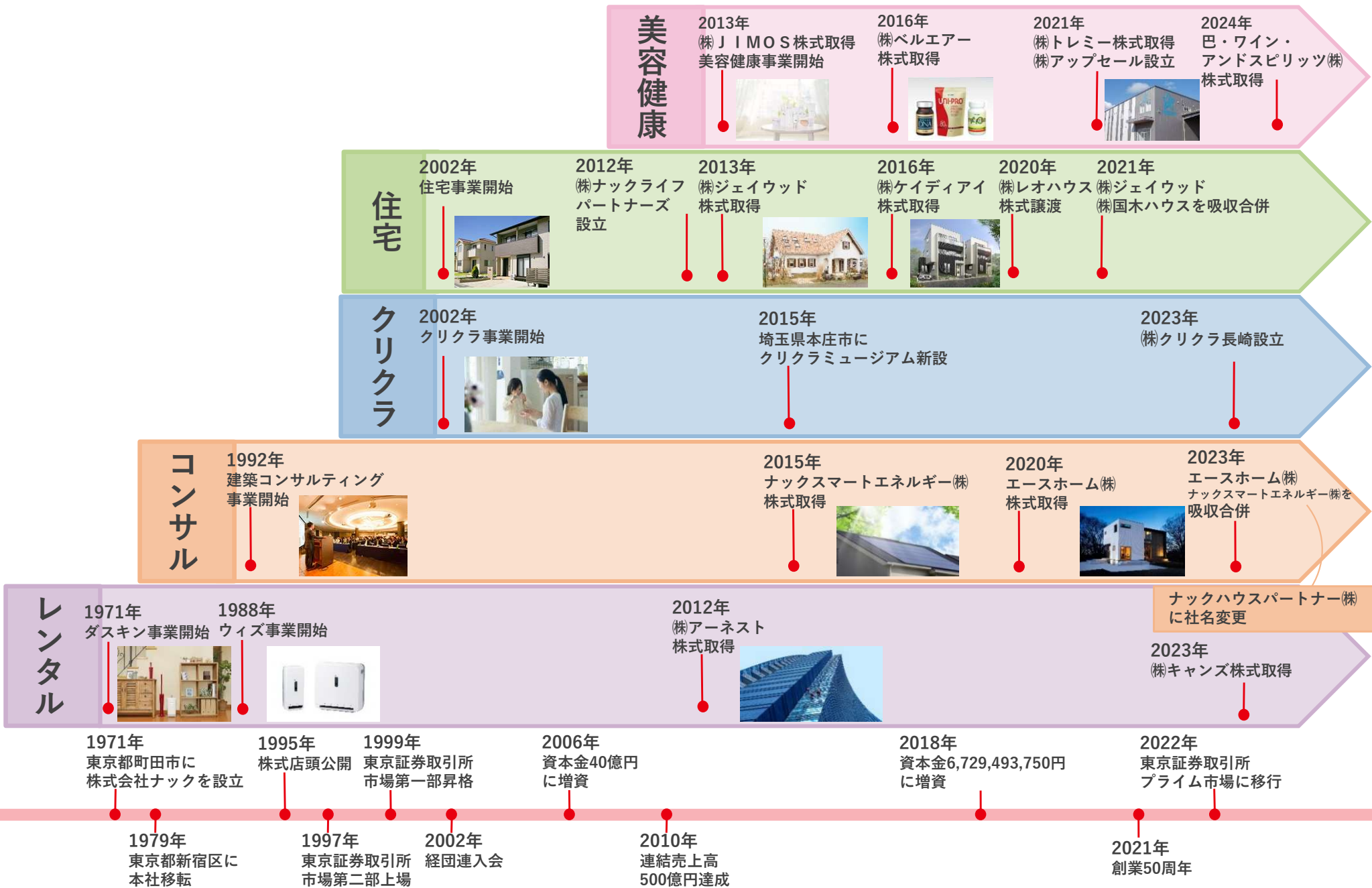
6-1 会社概要



(2024年3月末 時点)

商号	株式会社ナック (NAC CO., LTD.)										
所在地	東京都新宿区西新宿一丁目25番1号 新宿センタービル42階										
設立	1971年 5月20日										
代表者	代表取締役社長 吉村 寛										
連結子会社	<table><tr><td>クリクラ</td><td>株式会社クリクラ長崎 (宅配水事業) ※2023年4月1日に連結子会社化</td></tr><tr><td>レンタル</td><td>株式会社アーネスト (ビルメンテナンス事業) 株式会社キャンズ (原状回復工事事業) ※2023年5月31日に子会社化</td></tr><tr><td>コンサル</td><td>ナックハウスパートナー株式会社 (住宅FC事業・省エネ関連部資材の施工と販売) ※2023年4月1日にエースホーム(株)から社名変更、かつナックススマートエネルギー(株)を吸収合併</td></tr><tr><td>住 宅</td><td>株式会社ジェイウッド (注文住宅の建築請負) 株式会社ケイディアイ (分譲・注文住宅) 株式会社ナックライフパートナーズ (金融・福利厚生)</td></tr><tr><td>美容健康</td><td>株式会社 JIMOS (化粧品・健康食品の通販等) 株式会社ベルエアー (栄養補助食品、化粧品の製造販売) 吉慕詩股份有限公司(台湾) (美容・健康事業) 株式会社トレミー (化粧品の開発・製造) 株式会社アップセール (化粧品・健康食品・医薬品の通販等) 巴ワイン・アンド・スピリッツ株式会社 (洋酒の輸入・販売) ※2024年2月26日に子会社化</td></tr></table>	クリクラ	株式会社クリクラ長崎 (宅配水事業) ※2023年4月1日に連結子会社化	レンタル	株式会社アーネスト (ビルメンテナンス事業) 株式会社キャンズ (原状回復工事事業) ※2023年5月31日に子会社化	コンサル	ナックハウスパートナー株式会社 (住宅FC事業・省エネ関連部資材の施工と販売) ※2023年4月1日にエースホーム(株)から社名変更、かつナックススマートエネルギー(株)を吸収合併	住 宅	株式会社ジェイウッド (注文住宅の建築請負) 株式会社ケイディアイ (分譲・注文住宅) 株式会社ナックライフパートナーズ (金融・福利厚生)	美容健康	株式会社 JIMOS (化粧品・健康食品の通販等) 株式会社ベルエアー (栄養補助食品、化粧品の製造販売) 吉慕詩股份有限公司(台湾) (美容・健康事業) 株式会社トレミー (化粧品の開発・製造) 株式会社アップセール (化粧品・健康食品・医薬品の通販等) 巴ワイン・アンド・スピリッツ株式会社 (洋酒の輸入・販売) ※2024年2月26日に子会社化
クリクラ	株式会社クリクラ長崎 (宅配水事業) ※2023年4月1日に連結子会社化										
レンタル	株式会社アーネスト (ビルメンテナンス事業) 株式会社キャンズ (原状回復工事事業) ※2023年5月31日に子会社化										
コンサル	ナックハウスパートナー株式会社 (住宅FC事業・省エネ関連部資材の施工と販売) ※2023年4月1日にエースホーム(株)から社名変更、かつナックススマートエネルギー(株)を吸収合併										
住 宅	株式会社ジェイウッド (注文住宅の建築請負) 株式会社ケイディアイ (分譲・注文住宅) 株式会社ナックライフパートナーズ (金融・福利厚生)										
美容健康	株式会社 JIMOS (化粧品・健康食品の通販等) 株式会社ベルエアー (栄養補助食品、化粧品の製造販売) 吉慕詩股份有限公司(台湾) (美容・健康事業) 株式会社トレミー (化粧品の開発・製造) 株式会社アップセール (化粧品・健康食品・医薬品の通販等) 巴ワイン・アンド・スピリッツ株式会社 (洋酒の輸入・販売) ※2024年2月26日に子会社化										
従業員数 (正社員)	連結 1,636名 (パートタイマー、アルバイトは除く)										
資本金	6,729,493,750 円										
発行済株式数	46,613,500 株 (一単位: 100株)										
株主数	25,496 名 (自己名義株式を除く総株主数)										

6-2 ナックグループのあゆみ



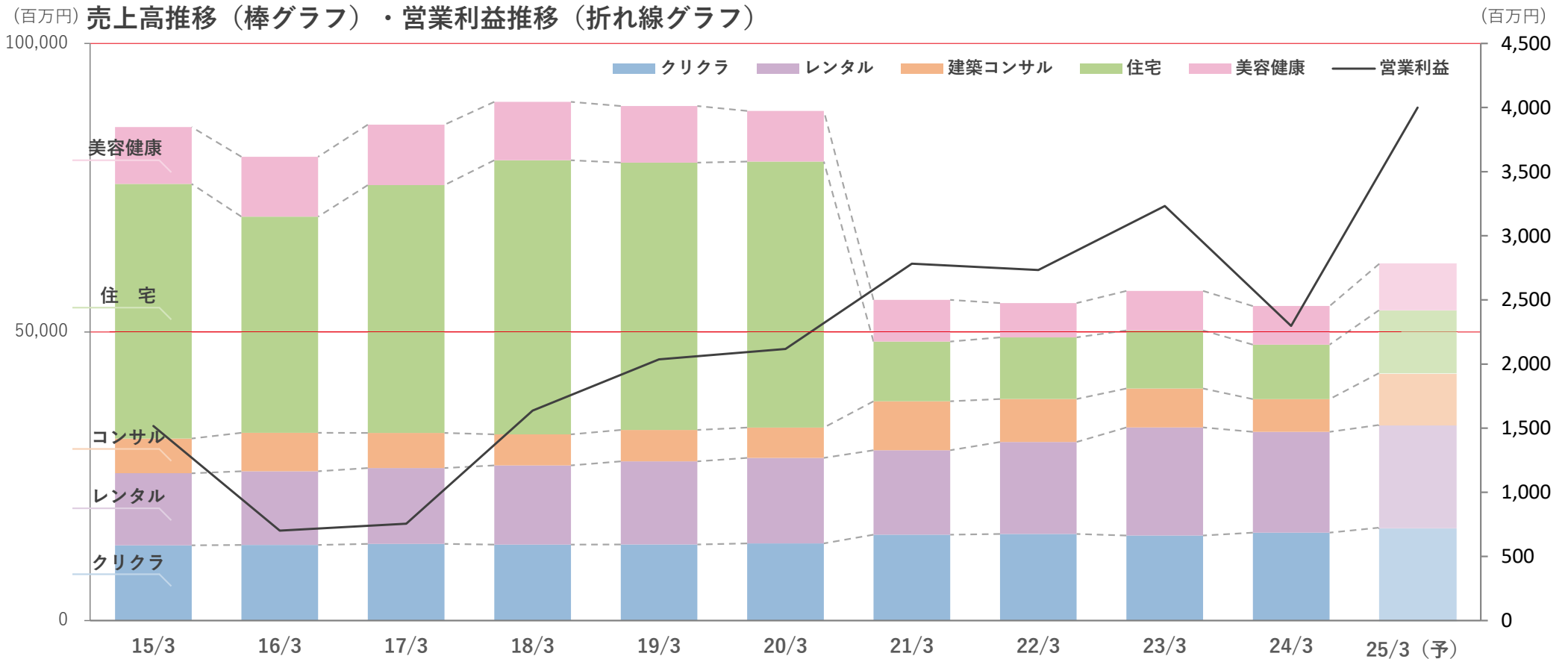
6-3 ナックグループ業績（過去10期＋予想）

2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期(予)
売上高	85,443	80,302	85,901	89,818	89,111	88,222	55,513	54,924	57,068	54,433
営業利益	1,517	701	756	1,637	2,037	2,118	2,782	2,760	3,232	4,000

消費増税反動減により住宅事業で大幅減少

レオハウス株式譲渡により収益構造変化

(百万円) 売上高推移（棒グラフ）・営業利益推移（折れ線グラフ）

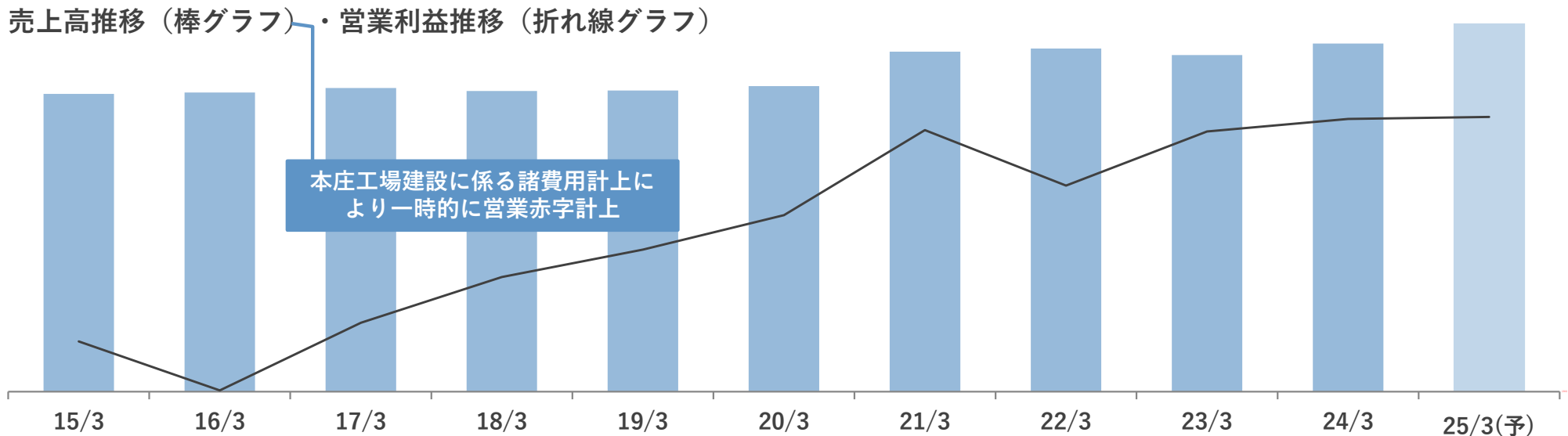


6-4 事業紹介 クリクラ事業

主な構成：(株)ナック クリクラ事業部、(株)クリクラ長崎

- 宅配水「クリクラ」、浄水型ウォーターサーバー「feel free（フィールフリー）」、次亜塩素酸水溶液「ZiACO（ジアコ）」の製造・販売
- クリクラチェーンの本部を運営（加盟店全国約500社）
- 宅配水「クリクラ」**13年連続**お客様満足度**No.1**（2022年12月ニフティ株式会社調べ「宅配水に関する調査」）
- 浄水型ウォーターサーバー「feel free」**2年連続**お客様満足度**総合No.1**
（2024年 オリコン顧客満足度®調査 浄水型ウォーターサーバーランキング 第1位）
- **業界初**のecoマークを取得、**業界初**の研究開発専門センター設立
- 2023年4月 (株)クリクラ長崎を子会社化（屋号「クリクラ九十九」）

	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	24/3	25/3(予)
売上高	13,033	13,095	13,293	13,158	13,179	13,375	14,881	15,019	14,733	15,239	16,100
営業利益	143	▲ 201	274	596	788	1,030	1,627	1,269	1,618	1,706	1,720



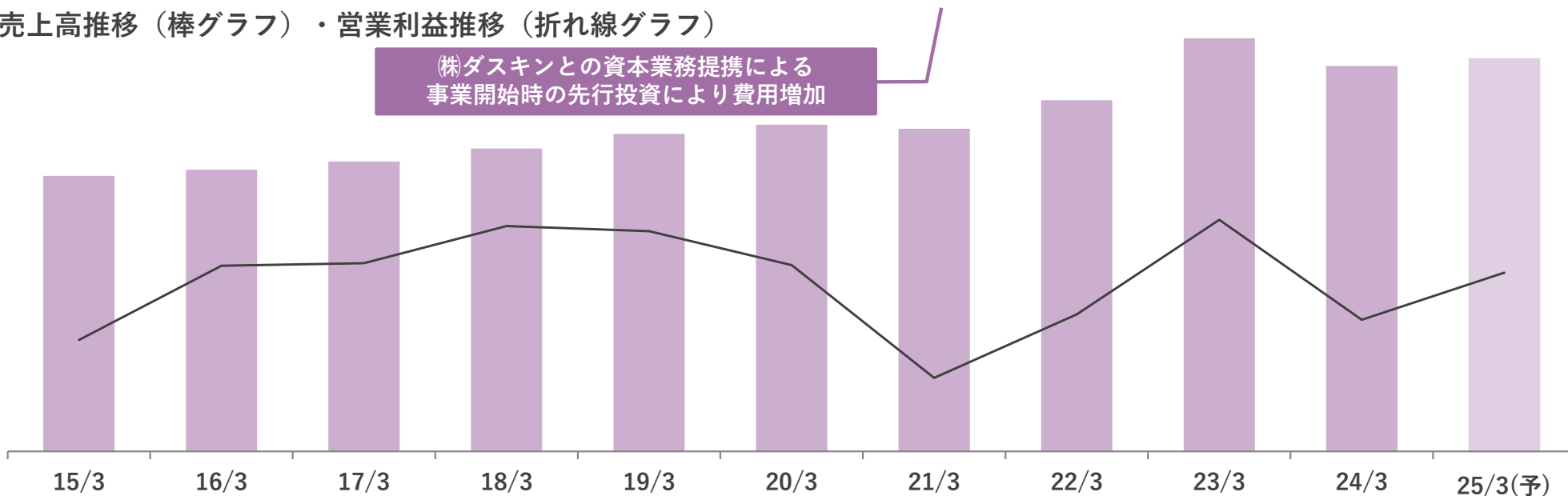
6-5 事業紹介 レンタル事業

主な構成：(株)ナック ダスキン事業部、ウィズ事業部、(株)アーネスト、(株)キャンズ

- ・ ダストコントロール商品と害虫駆除器のレンタル・販売および定期清掃業務等
- ・ ダスキンフランチャイズディーラー**売上No.1**（約1,900社中）
- ・ **日本初**の厚生労働省承認飲食店向け害虫駆除器「with」
- ・ 2012年3月 (株)アーネストを子会社化（ビルメンテナンス事業）
- ・ 2018年8月 (株)ダスキンと資本業務提携契約を締結
- ・ 2023年5月 (株)キャンズを子会社化（原状回復工事事業）

	(百万円)										
売上高	12,485	12,765	13,135	13,727	14,394	14,808	14,626	15,916	18,722	17,463	17,800
営業利益	1,505	1,841	1,853	2,021	1,998	1,844	1,333	1,621	2,050	1,597	1,810

売上高推移（棒グラフ）・営業利益推移（折れ線グラフ）



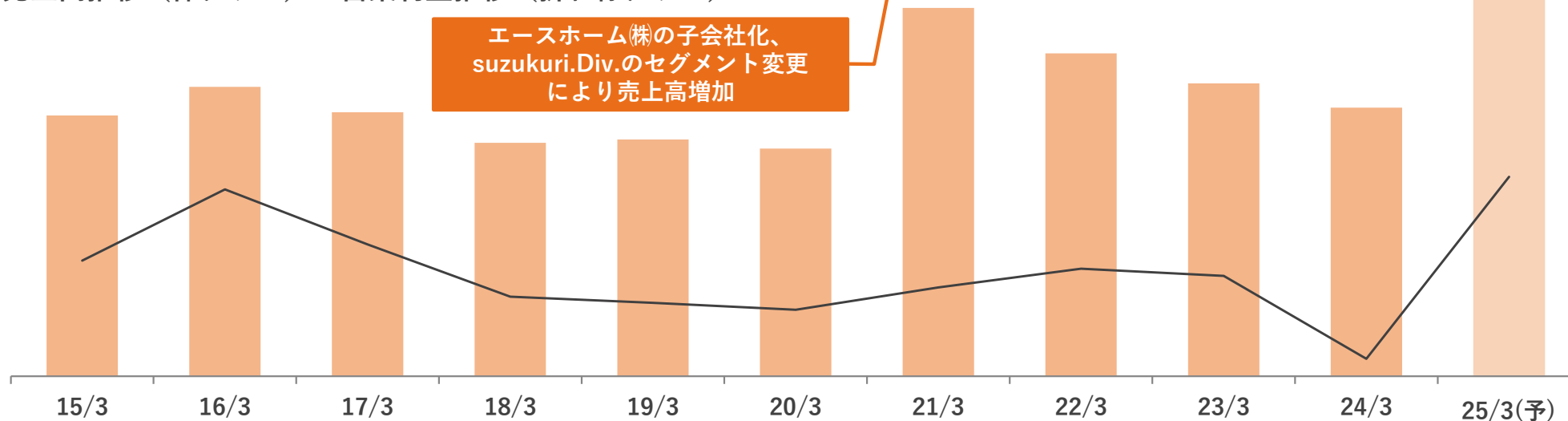
6-6 事業紹介 建築コンサルティング事業

主な構成：(株)ナック 建築コンサルティング事業部、ナックハウスパートナー(株)

- 地場工務店への建築ノウハウ商品及び建築部資材の販売と施工、住宅フランチャイズ事業
- ナック会員工務店 **約7,000社**
- 2015年9月 ナックスマートエネルギー(株)※以下「NSE(株)」を子会社化(省エネ商材販売・施工)
- 2017年4月 (株)suzukuriを子会社化(異業種と提携した住宅事業を展開)
(2020年4月に住宅事業セグメントから変更後、suzukuri Div.として継続)
- 2020年2月 エースホーム(株)を子会社化(住宅フランチャイズ事業)
- 2023年4月 エースホーム(株)がNSE(株)を吸収合併、ナックハウスパートナー(株)に社名変更

	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	24/3	25/3(予)
売上高	6,014	6,676	6,089	5,383	5,459	5,251	8,495	7,449	6,754	5,661	9,000
営業利益	900	1,146	956	775	754	730	807	872	847	28	1,350

売上高推移(棒グラフ)・営業利益推移(折れ線グラフ)



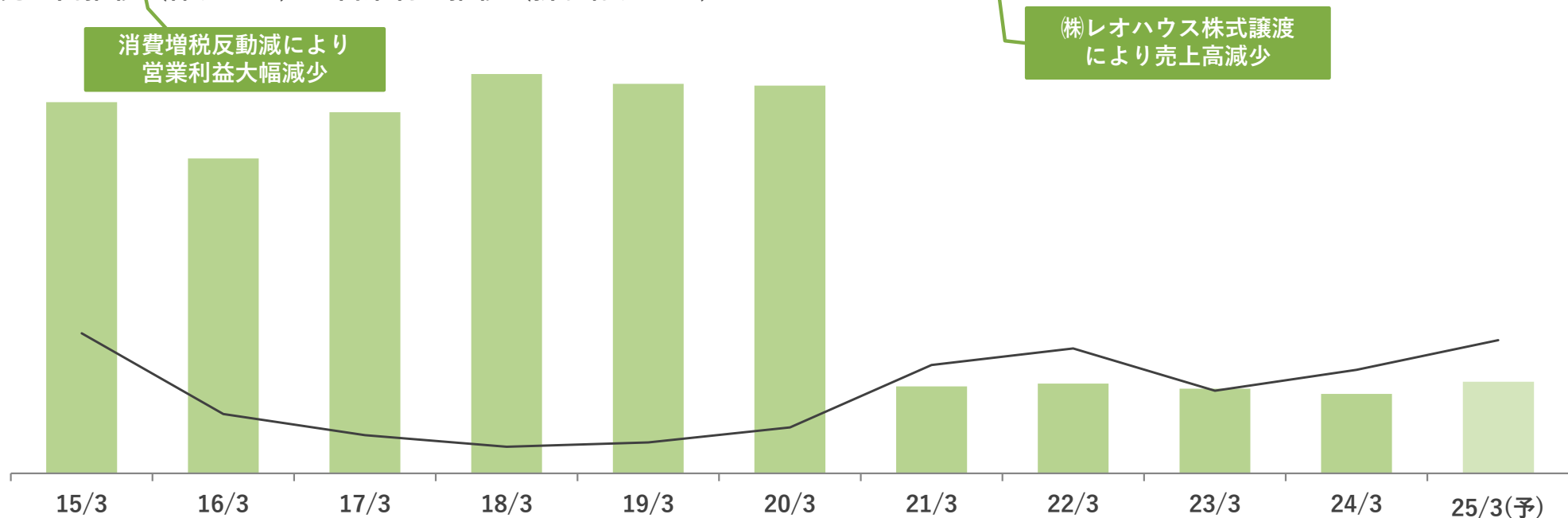
6-7 事業紹介 住宅事業

主な構成：(株)ケイディアイ、(株)ジェイウッド、(株)ナックライフパートナーズ

- ・ 戸建注文住宅の建築請負、分譲住宅の販売及びそれに付随する金融・保険業務
- ・ 2013年7月 (株)ジェイウッドを子会社化（自然素材の注文住宅）
- ・ 2016年5月 (株)ケイディアイを子会社化（首都圏での分譲・注文住宅）
- ・ 2017年6月 (株)国木ハウスを子会社化（北海道で住宅事業を展開）
- ・ 2021年4月 (株)ジェイウッドが(株)国木ハウスを吸収合併（KUNIMOKU HOUSE事業として継続）

	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	24/3	25/3(予)
売上高	44,134	37,452	42,936	47,492	46,318	46,101	10,341	10,686	10,067	9,448	10,900
営業利益	388	▲ 412	▲ 622	▲ 736	▲ 694	▲ 545	74	233	▲ 181	27	320

売上高推移（棒グラフ）・営業利益推移（折れ線グラフ）



6-8 事業紹介 美容・健康事業

主な構成：(株)JIMOS、(株)ベルエアー、(株)トレミー、(株)アップセール、TWS(株)

- 化粧品・健康食品及び美容材料等の通信販売
- 2013年7月 (株)JIMOSの子会社化により美容・健康事業参入
18年連続 美容液ファンデ通販売上**No.1** 「薬用クリアエステヴェール」などを展開
- 2016年12月 (株)ベルエアーを子会社化（サプリメント販売）
- 2021年7月 (株)トレミーを子会社化（化粧品の受託製造）
- 2021年9月 (株)アップセールを設立（化粧品・健康食品・医薬品の通販）
- 2024年2月 巴・ワイン・アンド・スピリッツ（TWS）(株)を子会社化（ワインの輸入販売）

売上高	9,825	10,378	10,463	10,115	9,801	8,764	7,213	5,921	6,826	6,684	8,000
営業利益	▲222	▲105	▲457	147	255	125	122	151	238	298	360

